

Leader

LF965-OP70

ETHERNET

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書と付属の「製品を安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、
製品を安全にお使いください。

目次

1. はじめに.....	1
1.1 保証範囲.....	1
1.2 使用上の注意.....	2
1.2.1 電源電圧について.....	2
1.2.2 入力端子の最大許容電圧について.....	2
1.2.3 イーサネット端子に関する注意事項.....	2
1.2.4 予熱について.....	2
1.2.5 USB メモリーについて.....	3
1.3 商標について.....	3
1.4 フォントについて.....	3
1.5 動作環境.....	3
2. パネル面の説明.....	4
2.1 側面パネル.....	4
3. 製品仕様.....	5
3.1 概要.....	5
3.2 特長.....	5
3.3 規格.....	5
4. 本体.....	6
4.1 電源について.....	6
4.1.1 モードスイッチの設定.....	6
4.2 設定.....	7
4.2.1 ETHERNET 設定.....	7
4.2.2 システム設定.....	7
4.2.3 ETHERNET 設定関連の初期化.....	8
4.2.4 ソフトアップデート時の設定.....	8
4.2.5 SNMP コミュニティ名の設定.....	9
4.3 機能.....	10

4.3.1	マクロ測定の設定	10
4.3.2	リモートコマンド	11
5.	HTTPによるコントロール	12
5.1	使用方法	12
5.2	画面説明	14
6.	FTPによるファイル転送	17
6.1	使用方法	17
6.2	フォルダー構成	18
7.	SNMPによるコントロール	19
7.1	使用方法	19
7.2	標準 MIB	20
7.3	拡張 MIB	26
7.4	拡張 MIB の詳細	37
7.4.1	チャンネルテーブルの呼び出し	37
7.4.2	プリセットの呼び出し、保存	38
7.4.3	任意チャンネルテーブルの呼び出し、保存	39
7.4.4	ファイル番号の指定	40
7.4.5	チャンネルテーブル有無の取得	40
7.4.6	保存先の指定	40
7.4.7	測定データの呼び出し、保存	41
7.4.8	ファイル番号の指定	42
7.4.9	測定データ有無の取得	42
7.4.10	保存先の指定	42
7.4.11	内部メモリ残容量の取得	42
7.4.12	設定/データの一括コピー	43
7.4.13	一括コピー結果の取得	43
7.4.14	外部メモリ接続状態の取得	43
7.4.15	外部メモリ残容量の取得	44
7.4.16	測定日時の取得	44
7.4.17	外部電圧測定値の取得	44
7.4.18	測定画面の切り換え	45

7.4.19	チャンネル番号の設定	45
7.4.20	チャンネル番号上限値の取得	45
7.4.21	ピークホールドの設定	46
7.4.22	コンバーター供給電圧の設定	46
7.4.23	デュアルビームアンテナの衛星切り換え	46
7.4.24	測定データの取得	46
7.4.25	レベルスケールの設定	47
7.4.26	スペクトラム表示の設定	47
7.4.27	遅延プロファイル表示の設定	48
7.4.28	遅延プロファイル画面のマーカー移動	48
7.4.29	BS,CS 測定・C/N、BER、MER 測定の設定	48
7.4.30	地上デジタル測定・測定階層の設定	49
7.4.31	アッテネーター(ATT)の設定	49
7.4.32	マクロ測定・測定モードの設定	49
7.4.33	マクロ測定・開始時刻の設定	50
7.4.34	マクロ測定・終了時刻の設定	50
7.4.35	マクロ測定・回数設定	51
7.4.36	マクロ測定・時間の取得	51
7.4.37	マクロ測定・測定順序の設定	51
7.4.38	マクロ測定・チャンネルテーブルの設定	52
7.4.39	マクロ測定・チャンネルテーブル名の取得	52
7.4.40	マクロ測定・測定項目の設定	53
7.4.41	マクロ測定・DC OUT の設定	54
7.4.42	マクロ測定・測定時間の設定	54
7.4.43	マクロ測定・最短間隔の取得	55
7.4.44	マクロ測定・アッテネーター(ATT)の設定	56
7.4.45	マクロ測定・実行	56
7.4.46	チャンネルデータの設定	57
7.4.47	カーソル番号の指定	58
7.4.48	チャンネルデータの取得	58
7.4.49	チャンネルデータの追加、削除	58
7.4.50	CATV デジタル・放送規格の設定	59
7.4.51	CATV デジタル・変調方式の参照	59
7.4.52	CATV デジタル・シンボルレートの参照	59
7.4.53	CS デジタル・放送規格の設定	59

7.4.54	コンバーター供給電圧の設定	60
7.4.55	測定単位の設定	60
7.4.56	レベルオフセットの設定	60
7.4.57	地上デジタル・レベルスレッシュホールドの設定	61
7.4.58	地上デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式	61
7.4.59	地上デジタル・BER(Pre)スレッシュホールドの設定	62
7.4.60	地上デジタル・BER(Post)スレッシュホールドの設定	62
7.4.61	地上デジタル・MER スレッシュホールドの設定	63
7.4.62	地上デジタル・換算 C/N スレッシュホールドの設定	63
7.4.63	CATV デジタル・レベルスレッシュホールドの設定	64
7.4.64	CATV デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式 64	
7.4.65	CATV デジタル・BER スレッシュホールドの設定	64
7.4.66	CATV デジタル・MER スレッシュホールドの設定	65
7.4.67	CATV デジタル・換算 C/N スレッシュホールドの設定	65
7.4.68	BS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定	66
7.4.69	BS デジタル・BER スレッシュホールドの設定	66
7.4.70	BS デジタル・MER スレッシュホールドの設定	67
7.4.71	BS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定	67
7.4.72	BS デジタル・C/N モード 2 スレッシュホールドの設定	68
7.4.73	広 CS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定	68
7.4.74	広 CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式 69	
7.4.75	広 CS デジタル・BER スレッシュホールドの設定	69
7.4.76	広 CS デジタル・MER スレッシュホールドの設定	70
7.4.77	広 CS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定	70
7.4.78	広 CS デジタル・C/N モード 2 スレッシュホールドの設定	71
7.4.79	CS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定	71
7.4.80	CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式	72
7.4.81	CS デジタル・BER スレッシュホールドの設定	73
7.4.82	CS デジタル・MER スレッシュホールドの設定	73
7.4.83	CS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定	74
7.4.84	CS デジタル・C/N モード 2 スレッシュホールドの設定	74
7.4.85	BS パススルー・レベルスレッシュホールドの設定	74
7.4.86	新二軸システム・レベルスレッシュホールドの設定	75

7.4.87	FM ラジオ・レベルスレッシュヨルドの設定	75
7.4.88	CW・レベルスレッシュヨルドの設定	75
7.4.89	300kHz 未満・レベルスレッシュヨルドの設定	76
7.4.90	300kHz・レベルスレッシュヨルドの設定	76
7.4.91	375kHz・レベルスレッシュヨルドの設定	76
7.4.92	400kHz・レベルスレッシュヨルドの設定	77
7.4.93	600kHz・レベルスレッシュヨルドの設定	77
7.4.94	750kHz・レベルスレッシュヨルドの設定	77
7.4.95	800kHz・レベルスレッシュヨルドの設定	78
7.4.96	1.0MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	78
7.4.97	1.5MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	78
7.4.98	1.6MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	79
7.4.99	1.8MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	79
7.4.100	2.0MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	79
7.4.101	3.0MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	80
7.4.102	3.2MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	80
7.4.103	6.0MHz・レベルスレッシュヨルドの設定	80
7.4.104	高度 BS デジタル・レベルスレッシュヨルドの設定	81
7.4.105	高度 BS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュヨルドの設定	81
7.4.106	高度 BS デジタル・BER スレッシュヨルドの設定	83
7.4.107	高度 BS デジタル・MER スレッシュヨルドの設定	83
7.4.108	高度 BS デジタル・C/N モード 1 スレッシュヨルドの設定	84
7.4.109	高度 BS デジタル・C/N モード 2 スレッシュヨルドの設定	84
7.4.110	高度広帯域 CS デジタル・レベルスレッシュヨルドの設定	85
7.4.111	高度広帯域 CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュヨルドの設定	85
7.4.112	高度広帯域 CS デジタル・BER スレッシュヨルドの設定	87
7.4.113	高度広帯域 CS デジタル・MER スレッシュヨルドの設定	87
7.4.114	高度広帯域 CS デジタル・C/N モード 1 スレッシュヨルドの設定	88
7.4.115	高度広帯域 CS デジタル・C/N モード 2 スレッシュヨルドの設定	88
7.4.116	マクロ測定・保存先の設定	88
7.4.117	マクロ測定・自動保存の設定	89
7.4.118	マクロ測定・アラーム保存の設定	89

7.4.119	マクロ測定・自動保存位置の設定	89
7.4.120	マクロ測定・グループ名称の設定	89
7.4.121	マクロ測定・グループ末尾番号の設定	90
7.4.122	マクロ測定・データロギングの設定	90
7.4.123	地上デジタル・BER 測定の設定	90
7.4.124	地上デジタル・MER と C/N の切り換え	90
7.4.125	BS/CS デジタル・C/N と MER の切り換え	91
7.4.126	地上デジタル・サンプル数の設定	91
7.4.127	CATV デジタル・サンプル数の設定	91
7.4.128	BS/CS デジタル・サンプル数の設定	91
7.4.129	CATV 中心周波数の設定	91
7.4.130	QAM 判別の設定	92
7.4.131	給電の設定	92
7.4.132	給電電圧の設定	92
7.4.133	CATV デジタル・MER と C/N の切り換え	92
7.4.134	オートパワーオフの設定	93
7.4.135	明るさの設定	93
7.4.136	ビーブ音の設定	93
7.4.137	レジューム機能の設定	93
7.4.138	データ保存の設定	94
7.4.139	言語の設定	94
7.4.140	日時の設定	94
7.4.141	リセット	94
7.4.142	ソフトウェアバージョンの確認	95
7.5	Specific Trap	96
7.6	Variable Binding List	97

1. はじめに

このたびは、リーダー電子株式会社の計測器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に本取扱説明書を最後までお読みいただき、製品の正しい使い方をご理解の上、ご使用ください。

本取扱説明書をご覧になっても使い方がよくわからない場合は、取扱説明書の裏表紙に記載されている本社またはお近くの営業所までお問い合わせください。

本取扱説明書をお読みになった後は、いつでも必要なとき、ご覧になれるように保管してください。

1.1 保証範囲

この製品は、リーダー電子株式会社の厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。正常な使用状態で発生する故障について、お買い上げの日より1年間無償で修理を致します。

お買い上げ明細書(納品書、領収書など)は、保証書の代わりになりますので、大切に保管してください。

保証期間内でも、次の場合には有償で修理させていただきます。

- 1 火災、天災、異常電圧などによる故障、損傷。
- 2 不当な修理、調整、改造された場合。
- 3 取り扱いが不適当なために生じる故障、損傷。
- 4 故障が本製品以外の原因による場合。
- 5 お買い上げ明細書類のご提示がない場合。

この保証は日本国内で使用される場合に限り有効です。

This Warranty is valid only in Japan.

1. はじめに

1.2 使用上の注意

1.2.1 電源電圧について



電源プラグを電源に接続する前に、その電圧を確認してください。
付属の AC アダプターは、AC100～240V に対応しています。

1.2.2 入力端子の最大許容電圧について



入力端子に加える信号電圧には、以下のような制限があります。
制限を超える電圧を加えると、故障や損傷する場合がありますので、この値以上の電圧を加えないでください。

表 1-1 入力端子の最大許容電圧

入力端子	最大許容電圧
INPUT 端子	120dB μ V (10～1002MHz)
	100dB μ V (950～3300MHz)
	AC 100V (50～60Hz)
	DC 50V

1.2.3 イーサネット端子に関する注意事項



事業者用設備に接続する場合は、ご使用になる国で認定されたハブを介して接続してください。

1.2.4 予熱について

本器は電源を入れた直後から使用可能ですが、より安定した測定をするには、使用する測定画面を表示させた状態で、5分程度経過してから使用してください。

1. はじめに

1.2.5 USB メモリーについて

本器に USB メモリーを接続したまま作業を行うと、不意に接触して本器および USB メモリーが破損する場合がありますのでご注意ください。

1.3 商標について

記載されている会社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

1.4 フォントについて

本器は文字表示用として「小夏」フォントを使用しています。

「小夏」フォントに関するライセンスは下記のとおりです。

●ライセンス

この作品は、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの下でライセンスされています。

この作品は、クリエイティブ・コモンズの帰属-同一条件許諾 3.0(by-sa 3.0)ライセンス

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

の下でライセンスされています。

帰属対象者は

榊田道也(MASUDA mitiya)

<http://www.masuseki.com>

mitimasu@gmail.com

になります。

1.5 動作環境

●OS

- ・ Microsoft Windows 10 Pro
- ・ Microsoft Windows 7 Professional

2. パネル面の説明

2.1 側面パネル

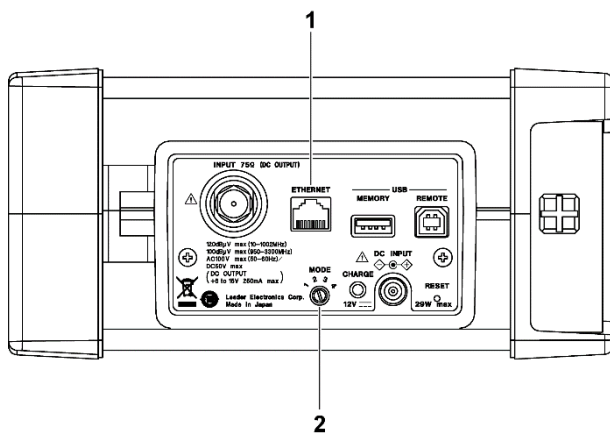


図 2-1 側面パネル

1 ETHERNET

イーサネット端子です。PCと接続して、PCからのリモートコントロールや、エラーの監視をします。

2 MODE

電源の状態を設定します。

設定方法は「4.1.1 モードスイッチの設定」を参照してください。

3. 製品仕様

3.1 概要

本オプションは、LF965 本体へ ETHERNET インタフェースを実装し、PC による遠隔操作やエラー発生の監視を可能にするものです。

3.2 特長

- 遠隔操作
ネットワークに接続した LF965 の制御が可能です。
- アラーム機能
レベル、MER、BER 等のしきい値を設定し、NG の場合にアラームを発生させることが可能です。
- ファイル転送
マクロ測定結果や測定データのファイルを PC に取り込むことが可能です。チャンネルテーブルを PC に取り込み、別の本体へ転送することが可能です。

3.3 規格

制御端子	
機能	外部 PC による遠隔操作、およびエラー発生の監視
信号形式	10BASE-T/100BASE-TX 準拠 (自動切り換え)
コネクター	モジュラーコネクター (RJ-45 型)
プロトコル	
SNMP (SNMPv1)	遠隔監視、アラーム発生
HTTP	ウェブブラウザによる制御
FTP	ファイル転送

4. 本体

4.1 電源について

4.1.1 モードスイッチの設定



図 4-1 モードスイッチ

側面パネルのモードスイッチで、電源の状態を設定できます。

モードスイッチを 1 に設定した場合、前面パネルの POWER が有効となります。

モードスイッチを 4 に設定した場合、前面パネルの POWER は無効となり、常に電源が入っている状態となります。

AC アダプターを接続し、停電などで AC 電源が落ちた場合でも、AC 電源の復帰と共に自動的に電源が復帰します。

4.2 設定

4.2.1 ETHERNET 設定

イーサネットの設定は、以下の画面で行います。

項目選択 ↑ ↓ → ← で項目を選択してから、選択 ▲ ▼ ◀ ▶ で値を設定してください。決定を押すと再起動し、値が確定します。

ここで設定した内容は、「システムの初期化」および「ETHERNET 設定関連の初期化」を行っても初期化されません。また、設定の一括コピーを行ってもコピーされません。

【参照】 システムの初期化…LF965 取扱説明書「5.4 システムの初期化」

ETHERNET 設定関連の初期化…「4.2.3 ETHERNET 設定関連の初期化」

MENU → F・6 ↓次 → F・6 ↓次 → F・1 ETHERNET 設定 →

ETHERNET設定				項目選択↑
IP Address	192.168. 0. 1			項目選択↓
Subnet Mask	255.255.255. 0			項目選択→
Default Gateway	192.168. 0.254			項目選択←
	Trap送出先IP	Trap送出		項目選択←
1	0. 0. 0. 0	する [しない]		
2	0. 0. 0. 0	する [しない]		
3	0. 0. 0. 0	する [しない]		
4	0. 0. 0. 0	する [しない]		
				決定

4.2.2 システム設定

イーサネットによるコントロール中、不用意に電源が切れることを防ぐために、システム設定のオートパワーオフを OFF に設定してください。

【参照】 LF965 取扱説明書「6.11.1 オートパワーオフ時間の設定」

4. 本体

4.2.3 ETHERNET 設定関連の初期化

F-2 を押しながら電源を入れると ETHERNET 関連の項目が初期化されます。

下記に初期化される項目とデフォルトを示します。

表 4-1 ETHERNET 項目のデフォルト

項目	デフォルト
GET コミュニティ	LDRUser
SET コミュニティ	LDRAdm
TRAP コミュニティ	LDRAdm
ログイン ID	LF965
パスワード	LF965
標準 MIB sysContact	http://www.leader.co.jp
標準 MIB sysName	LF965
標準 MIB sysLocation	Here is it.

4.2.4 ソフトアップデート時の設定

ソフトアップデート直後は、「4.2.1 ETHERNET 設定」の項目、及び表 4-1 の項目は不定になる場合があります。

ソフトアップデート後は ETHERNET の各項目は初期化するか再度設定を行ってください。

4. 本体

4.2.5 SNMP コミュニティ名の設定

SNMP コミュニティ名の変更は、リモートコントロールより下表のコマンドによって行います。

表 4-2 SNMP コミュニティ名の設定

コマンド	送信パラメーター	説明・備考	
SNM	p1	0	GET コミュニティ
		1	SET コミュニティ
		2	TRAP コミュニティ
	p2	半角英数字 20 文字以内	p1 で指定したコミュニティ名の設定変更 (※1)(※2)
	?	p1 で指定したコミュニティ名の現在の 設定値問い合わせ	

※1 使用可能な文字は、スペース・一部記号を除く半角英数字。

ただし先頭文字は数字無効。記号『* - . @ `』は有効。

※2 設定は本体再起動後有効となります。

4.3 機能

4.3.1 マクロ測定の設定

以下の画面で、マクロ測定の設定ができます。項目選択↑↓で項目を選択してから、選択▲▼◀▶で値を設定してください。設定完了を押すことで、値が確定します。

ここでは、本オプションで追加された項目のみ記載しています。

その他の項目については、LF965 取扱説明書「6.10.4 マクロ測定の設定」を参照して下さい。

MENU → F・6 ↓次 → F・4 測定設定 → F・4 マクロ測定 →

測定設定		項目選択↑
マクロ測定設定		項目選択↓
データロギング	<input checked="" type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> する	
データ保存	<input type="checkbox"/> しない <input checked="" type="checkbox"/> 手動 <input type="checkbox"/> 自動	
保存先(自動)	<input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 外部	自動保存位置 選択
アラーム保存	<input checked="" type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> する	
保存グループ名	DATA 000	
自動保存位置	1 ~	
→ : 設定完了		

項目	説明
データ保存	マクロ測定完了後に、データを保存するかどうか選択します。保存する場合は、「手動」か「自動」が選択できます。

4. 本体

4.3.2 リモートコマンド

1) マクロ測定の設定

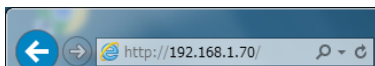
コマンド	送信パラメーター		説明・備考
MST	p1	0	データロギングしない、内部メモリーに保存
		1	データロギングする(p2~p6 は不要)
		2	データロギングしない、外部メモリーに保存
		?	問い合わせ (p2~p6 は不要)
	p2	0	手動(p4~p6 は不要)
		1	自動
		2	保存しない(p3~p6 は不要)
	p3	0	アラーム保存しない
		1	アラーム保存する
	p4	1~99999(内部メモリー) E1~E99999(外部メモリー)	自動保存位置
	p5	ASCII コード 18 文字以内	データ名称
	p6	000~999	データ名称 開始番号

5. HTTP によるコントロール

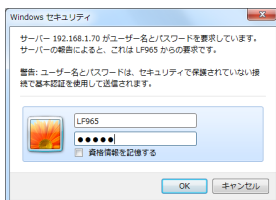
HTTP を使用して、ウェブブラウザ上で本体のコントロールができません。

5.1 使用方法

- 1) 本体側面パネルの ETHERNET 端子にケーブルを接続します。
【参照】 「2.1 側面パネル」
- 2) ウェブブラウザを起動して、アドレス欄に「http://(IP アドレス)」を入力します。
IP アドレスは、ETHERNET 設定画面で設定したものをを入力します。

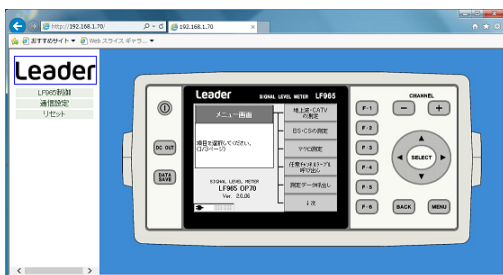


- 3) ログインをします。
ユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。
デフォルトは下記の設定です。
ユーザー名:LF965 パスワード:LF965



5. HTTP によるコントロール

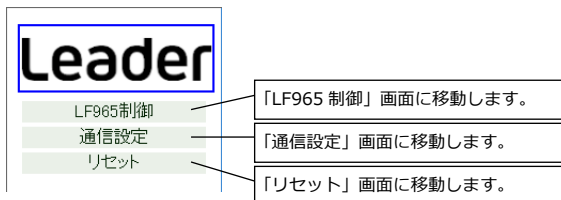
- 4) ウェブブラウザ上に本体イメージが表示されます。



5.2 画面説明

■画面選択

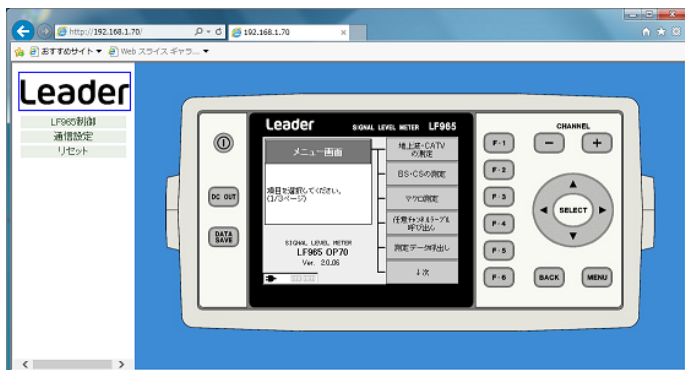
画面の左上に下記のメニューが表示されます。メニューをクリックし、画面を切り替えます。



■LF965 制御画面

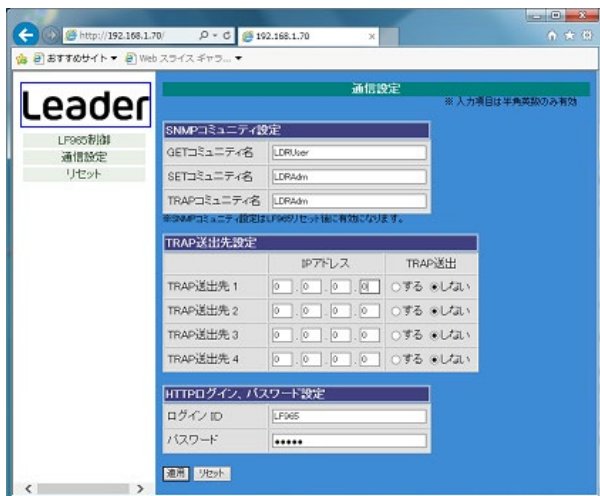
キーの上をクリックすることで、本体の設定が変更できます。(POWER キーの操作や、一部の設定はできません)

また、本体の操作を行うことで、ウェブブラウザ上の表示画面も更新されます。画面の更新には、3 秒程度時間がかかります。



■通信設定画面

各種通信の設定を行います。



●SNMP コミュニティ設定

GET、SET、TRAP のコミュニティ名を設定します。

デフォルトは下記の設定です。

GET コミュニティ: LDRUser

SET コミュニティ: LDRAdm

TRAP コミュニティ: LDRAdm

※ 使用できる文字は、半角英数字、* (アスタ)、- (マイナス)、. (ピリオド)、@ (アット)、_ (アンダーバー) で、20文字まで設定できます。

●TRAP 送出先設定

TRAP 送出先の IP アドレス、及び TRAP 送出の "する"、"しない" を設定します。

●HTTP ログイン、パスワード設定

ウェブブラウザでの制御の場合のログイン名とパスワードを設定します。

デフォルトは下記の設定です。

ログイン ID:LF965 パスワード:LF965

- ※ 使用できる文字は、半角英数字、*（アスタ）、-（マイナス）、.（ピリオド）、@（アット）、_（アンダーバー）で、20文字まで設定できます。
- ※ ログインID、パスワードを忘れた場合は、本体にてログインID、パスワードの初期化を行ってください。

【参照】「4.2.3 ETHERNET 設定関連の初期化」

●適用

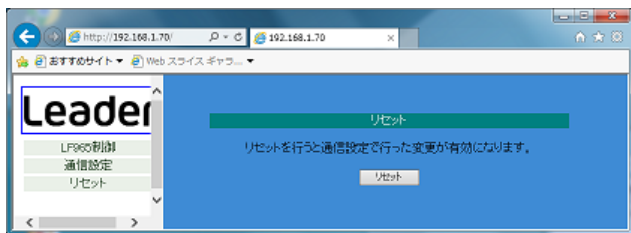
設定入力後、「適用」をクリックすると確定されます。設定入力後、Enterキーでも確定されます。

●リセット

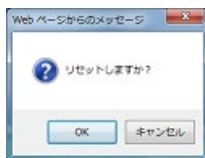
入力した設定を元に戻します。ただし、確定された設定は戻りません。

■リセット画面

本器のリセットを行います。



「OK」をクリックします。



※ リセット後の数秒間は本器が起動中状態になりますので、制御は行えません。

6. FTP によるファイル転送

本器からネットワークに接続された PC 等へファイルを転送する場合は、FTP を使用します。FTP の起動(※1)に関しては、お使いの PC 等の取扱説明書をご覧ください。

なお、本器でユーザー名とパスワードを変更することはできません。

※1 Windows XP での FTP の起動例：

スタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。

「FTP」に続けてスペースを入れて IP アドレスを入力し、OK を押します。

6.1 使用方法

FTP を起動すると、「User:」と表示されます。「LF965」と入力して、Enter キーを押してください。

```
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx
220 FTP Server ready
User(xxx.xxx.xxx.xxx:(none)): LF965
```

「Password:」と表示されます。「LF965」と入力して、Enter キーを押してください。このとき、入力文字は実際に表示されません。

```
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx
220 FTP Server ready
User(xxx.xxx.xxx.xxx:(none)): LF965
331 Password required
Password: LF965
```

「ftp>」と表示されます。

ファイルを PC 等に取り込むには、「GET」コマンドを実行してください。

ファイルを本器に転送するには、「PUT」コマンドを実行してください。

```
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx
220 FTP Server ready
User(xxx.xxx.xxx.xxx:(none)): LF965
331 Password required
Password: LF965
230 Logged in
ftp>
```


6.2 フォルダ構成

本体システム内部のフォルダ構成は、以下のようになっています。

```

D:
├─ BMP
│  └─ BNK0000.....100 点ごとに分類
│     └─ 00000001.BMP.....保存番号 1 の測定画面
│         :
├─ DAT
│  └─ BNK0000.....100 点ごとに分類
│     └─ 00000001.CSV.....保存番号 1 の測定データ
│         └─ :
│            └─ 00000100.CSV.....保存番号 100 の測定データ
├─ BNK0001
│  └─ 00000101.CSV.....保存番号 101 の測定データ
│      :
├─ MCR
│  └─ BNK0000.....100 点ごとに分類
│     └─ 00000001.CSV.....保存番号 1 のマクロ測定データ
├─ PRESET
│  └─ 00000001.PRG.....プリセット 1 のチャンネルテーブル
│  └─ 00000002.PRG.....プリセット 2 のチャンネルテーブル
│  └─ 00000003.PRG.....プリセット 3 のチャンネルテーブル
├─ PRG
│  └─ BNK0000.....100 点ごとに分類
│     └─ 00000001.PRG.....保存番号 1 のチャンネルテーブル

```

- ※ USB メモリーからデータを取り込む場合は、E ドライブを指定します。このときのフォルダ構成は、LF965 取扱説明書の「6.5.3 マクロ測定データの保存」「6.8 設定/データの一括コピー」を参照してください。
- ※ 本器へ転送するファイルは本器、または別の本体で作成したファイルを使用してください。PC で書き換えたデータを使用した場合の動作は保証しません。

7. SNMP によるコントロール

SNMP(Simple Network Management Protocol)を使用して、SNMP マネージャーから本体の設定を確認できます。また、エラー発生時には、本体から SNMP マネージャーへ TRAP で通知します。

7.1 使用方法

- 1) 本体側面パネルの ETHERNET 端子にケーブルを接続します。

【参照】 「2.1 側面パネル」

- 2) SNMP マネージャーを起動します。

本器に SNMP マネージャーは付属していません。お客様自身で用意してください。

リモートコントロールによってコミュニティ名の設定が変更できます。設定方法は「4.2.5 SNMP コミュニティ名の設定」を参照してください。

- 3) SNMP マネージャーから SET 操作を行い、下記項目に SNMP マネージャーの IP アドレスを設定します。

TRAP 情報を取得する際に、この操作を行ってください。

```
1.3.6.1.4.1.leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7)l20trapIpTBL(2).l20trapManagerIp(1).0
```

- 4) 本体を再起動します。

本体起動時に SNMP マネージャーで、標準 TRAP「ColdStart」が受信できることを確認してください。

※ SNMP バージョンは、SNMPv1 に対応しています。

※ SMI 定義は以下のとおりです。

```
IMPORTS
```

```
MODULE-IDENTITY, OBJECT-TYPE, NOTIFICATION-TYPE, enterprises
```

```
FROM SNMPv2-SMI
```

```
DisplayString
```

```
FROM SNMPv2-TC
```

```
OBJECT-GROUP, MODULE-COMPLIANCE
```

```
FROM SNMPv2-Conf;
```

7.2 標準 MIB

● Access について

表中「Access」の意味は、以下のとおりです。

R/O: SNMP マネージャーから取得可能な情報

R/W: SNMP マネージャーからの取得と設定が可能な情報

● Support について

本器は RFC1213(MIB-II)に対応していますが、一部対応していない項目があります。表中「Support」の意味は、以下のとおりです。

○: 本来の定義のままサポート

△: 本来は読み書き可能だが、本器では読み込みのみサポート

×: サポートしない

表 7-1 system グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
sysDescr	system.1	DisplayString	R/O	○
sysObjectID	system.2	ObjectID	R/O	○
sysUpTime	system.3	TimeTicks	R/O	○
sysContact (※1)	system.4	DisplayString	R/W	○
sysName (※1)	system.5	DisplayString	R/W	○
sysLocation (※1)	system.6	DisplayString	R/W	○
sysServices	system.7	INTEGER	R/O	○

※1 40 バイト以下に設定してください。

デフォルトは下記になります。

sysContact: <http://www.leader.co.jp>

sysName: LF965

sysLocation: Here is it.

表 7-2 interface グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
ifNumber	interfaces.1	INTEGER	R/O	○
ifTable	interfaces.2	Aggregate	-	○
ifEntry	ifTable.1	Aggregate	-	○
ifIndex	ifEntry.1	INTEGER	R/O	○
ifDescr	ifEntry.2	DisplayString	R/O	○
ifType	ifEntry.3	INTEGER	R/O	○
ifMtu	ifEntry.4	INTEGER	R/O	○
ifSpeed	ifEntry.5	Gauge	R/O	○
ifPhysAddress	ifEntry.6	OctetString	R/O	○
ifAdminStatus	ifEntry.7	INTEGER	R/O	△
ifOperStatus	ifEntry.8	INTEGER	R/O	△
ifLastChange	ifEntry.9	TimeTicks	R/O	○
ifInOctets	ifEntry.10	Counter	R/O	○
ifInUcastPkts	ifEntry.11	Counter	R/O	○
ifInNUcastPkts	ifEntry.12	Counter	R/O	○
ifInDiscards	ifEntry.13	Counter	R/O	○
ifInErrors	ifEntry.14	Counter	R/O	○
ifInUnknownProtos	ifEntry.15	Counter	R/O	○
ifOutOctets	ifEntry.16	Counter	R/O	○
ifOutUcastPkts	ifEntry.17	Counter	R/O	○
ifOutNUcastPkts	ifEntry.18	Counter	R/O	○
ifOutDiscards	ifEntry.19	Counter	R/O	○
ifOutErrors	ifEntry.20	Counter	R/O	○
ifOutQLen	ifEntry.21	Gauge	R/O	○
ifSpecific	ifEntry.22	ObjectID	R/O	○

7. SNMP によるコントロール

表 7-3 ip グループ (RFC1354)

MIB	OID	Syntax	Access	Support
ipForwarding	ip.1	INTEGER	R/O	○
ipDefaultTTL	ip.2	INTEGER	R/O	○
ipInReceives	ip.3	Counter	R/O	○
ipInHdrErrors	ip.4	Counter	R/O	○
ipInAddrErrors	ip.5	Counter	R/O	○
ipForwDatagrams	ip.6	Counter	R/O	○
ipInUnknownProtos	ip.7	Counter	R/O	○
ipInDiscards	ip.8	Counter	R/O	○
ipInDelivers	ip.9	Counter	R/O	○
ipOutRequests	ip.10	Counter	R/O	○
ipOutDiscards	ip.11	Counter	R/O	○
ipOutNoRoutes	ip.12	Counter	R/O	○
ipReasmTimeout	ip.13	INTEGER	R/O	○
ipReasmReqds	ip.14	Counter	R/O	○
ipReasmOKs	ip.15	Counter	R/O	○
ipReasmFails	ip.16	Counter	R/O	○
ipFragOKs	ip.17	Counter	R/O	○
ipFragFails	ip.18	Counter	R/O	○
ipFragCreates	ip.19	Counter	R/O	○
ipAddrTable	ip.20	Aggregate	-	○
ipAddrEntry	ipAddrTable.1	Aggregate	-	○
ipAdEntAddr	ipAddrEntry.1	IpAddress	R/O	○
ipAdEntIfIndex	ipAddrEntry.2	INTEGER	R/O	○
ipAdEntNetMask	ipAddrEntry.3	IpAddress	R/O	○
ipAdEntBcastAddr	ipAddrEntry.4	INTEGER	R/O	○
ipAdEntReasmMaxSize	ipAddrEntry.5	INTEGER	R/O	○
ipNetToMediaTable	ip.22	Aggregate	-	○
ipNetToMediaEntry	ipNetToMediaTable.1	Aggregate	-	○
ipNetToMediaIfIndex	ipNetToMediaEntry.1	INTEGER	R/O	△
ipNetToMediaPhysAddress	ipNetToMediaEntry.2	OctetString	R/O	△
ipNetToMediaNetAddress	ipNetToMediaEntry.3	IpAddress	R/O	△
ipNetToMediaType	ipNetToMediaEntry.4	INTEGER	R/O	△
ipRoutingDiscards	ip.23	Counter	R/O	○

表 7-4 icmp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
icmpInMsgs	icmp.1	Counter	R/O	○
icmpInErrors	icmp.2	Counter	R/O	○
icmpInDestUnreachs	icmp.3	Counter	R/O	○
icmpInTimeExcds	icmp.4	Counter	R/O	○
icmpInParmProbs	icmp.5	Counter	R/O	○
icmpInSrcQuenchs	icmp.6	Counter	R/O	○
icmpInRedirects	icmp.7	Counter	R/O	○
icmpInEchos	icmp.8	Counter	R/O	○
icmpInEchoReps	icmp.9	Counter	R/O	○
icmpInTimestamps	icmp.10	Counter	R/O	○
icmpInTimestampReps	icmp.11	Counter	R/O	○
icmpInAddrMasks	icmp.12	Counter	R/O	○
icmpInAddrMaskReps	icmp.13	Counter	R/O	○
icmpOutMsgs	icmp.14	Counter	R/O	○
icmpOutErrors	icmp.15	Counter	R/O	○
icmpOutDestUnreachs	icmp.16	Counter	R/O	○
icmpOutTimeExcds	icmp.17	Counter	R/O	○
icmpOutParmProbs	icmp.18	Counter	R/O	○
icmpOutSrcQuenchs	icmp.19	Counter	R/O	○
icmpOutRedirects	icmp.20	Counter	R/O	○
icmpOutEchos	icmp.21	Counter	R/O	○
icmpOutEchoReps	icmp.22	Counter	R/O	○
icmpOutTimestamps	icmp.23	Counter	R/O	○
icmpOutTimestampReps	icmp.24	Counter	R/O	○
icmpOutAddrMasks	icmp.25	Counter	R/O	○
icmpOutAddrMaskReps	icmp.26	Counter	R/O	○

7. SNMP によるコントロール

表 7-5 tcp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
tcpRtoAlgorithm	tcp.1	INTEGER	R/O	○
tcpRtoMin	tcp.2	INTEGER	R/O	○
tcpRtoMax	tcp.3	INTEGER	R/O	○
tcpMaxConn	tcp.4	INTEGER	R/O	○
tcpActiveOpens	tcp.5	Counter	R/O	○
tcpPassiveOpens	tcp.6	Counter	R/O	○
tcpAttemptFails	tcp.7	Counter	R/O	○
tcpEstabResets	tcp.8	Counter	R/O	○
tcpCurrEstab	tcp.9	Gauge	R/O	○
tcpInSegs	tcp.10	Counter	R/O	○
tcpOutSegs	tcp.11	Counter	R/O	○
tcpRetransSegs	tcp.12	Counter	R/O	○
tcpConnTable	tcp.13	Aggregate	-	○
tcpConnEntry	tcpConnTable.1	Aggregate	-	○
tcpConnState	tcpConnEntry.1	INTEGER	R/O	△
tcpConnLocalAddress	tcpConnEntry.2	IpAddress	R/O	○
tcpConnLocalPort	tcpConnEntry.3	INTEGER	R/O	○
tcpConnRemAddress	tcpConnEntry.4	IpAddress	R/O	○
tcpConnRemPort	tcpConnEntry.5	INTEGER	R/O	○
tcpInErrs	tcp.14	Counter	R/O	○
tcpOutRsts	tcp.15	Counter	R/O	○

表 7-6 udp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
udpInDatagrams	udp.1	Counter	R/O	○
udpNoPorts	udp.2	Counter	R/O	○
udpInErrors	udp.3	Counter	R/O	○
udpOutDatagrams	udp.4	Counter	R/O	○
udpTable	udp.5	Aggregate	-	○
udpEntry	udpTable.1	Aggregate	-	○
udpLocalAddress	udpEntry.1	IpAddress	R/O	○
udpLocalPort	udpEntry.2	INTEGER	R/O	○

7. SNMP によるコントロール

表 7-7 snmp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
snmpInPkts	snmp.1	Counter	R/O	○
snmpOutPkts	snmp.2	Counter	R/O	○
snmpInBadVersions	snmp.3	Counter	R/O	○
snmpInBadCommunityNames	snmp.4	Counter	R/O	○
snmpInBadCommunityUses	snmp.5	Counter	R/O	○
snmpInASNParseErrs	snmp.6	Counter	R/O	○
snmpInTooBigs	snmp.8	Counter	R/O	○
snmpInNoSuchNames	snmp.9	Counter	R/O	○
snmpInBadValues	snmp.10	Counter	R/O	○
snmpInReadOnlyls	snmp.11	Counter	R/O	○
snmpInGenErrs	snmp.12	Counter	R/O	○
snmpInTotalReqVars	snmp.13	Counter	R/O	○
snmpInTotalSetVars	snmp.14	Counter	R/O	○
snmpInGetRequests	snmp.15	Counter	R/O	○
snmpInGetNexts	snmp.16	Counter	R/O	○
snmpInSetRequests	snmp.17	Counter	R/O	○
snmpInGetResponses	snmp.18	Counter	R/O	○
snmpInTraps	snmp.19	Counter	R/O	○
snmpOutTooBigs	snmp.20	Counter	R/O	○
snmpOutNoSuchNames	snmp.21	Counter	R/O	○
snmpOutBadValues	snmp.22	Counter	R/O	○
snmpOutGenErrs	snmp.24	Counter	R/O	○
snmpOutGetRequests	snmp.25	Counter	R/O	○
snmpOutGetNexts	snmp.26	Counter	R/O	○
snmpOutSetRequests	snmp.27	Counter	R/O	○
snmpOutGetResponses	snmp.28	Counter	R/O	○
snmpOutTraps	snmp.29	Counter	R/O	○
snmpEnableAuthenTraps	snmp.30	INTEGER	R/W	○

7.3 拡張 MIB

●企業番号について

リーダー電子の企業番号(Enterprise Number)は「20111」です。
 iso(1).org(3).dod(6).internet(1).private(4).enterprises(1).leader(20111)

●拡張 MIB ファイルについて

FTP を使用して、本体の C ドライブからダウンロードしてください。

ファイル名は「lf965.my」です。

また、弊社ホームページより拡張 MIB ファイルをダウンロードすることも可能です。

●拡張 MIB 構造

lf965 OBJECT IDENTIFIER ::= { leader 41 }

lf965ST1 OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965 1 }

l20basicContTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 1 }

l20measContTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 2 }

l20measMcrTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 3 }

l20chTableEditTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 4 }

l20measSetupTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 5 }

l20sysSetupTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 6 }

l20trapTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { lf965ST1 7 }

●Access について

表中「Access」の意味は、以下のとおりです。

R/O: SNMP マネージャーから取得可能な情報

R/W: SNMP マネージャーからの取得と設定が可能な情報

7. SNMP によるコントロール

拡張 MIB の一覧表を以下に示します。内容の詳細は、「7.4 拡張 MIB の詳細」「7.6 Variable Binding List」のなかで、下表「No.」に対応する項目を参照してください。

表 7-8 I20basicContTBL(1)グループ

No.	MIB	OID	Access
1	I20basicContARR	I20basicContTBL.1	R/W
2	I20basicContPST	I20basicContTBL.2	R/W
-	I20basicContPrgTBL	I20basicContTBL.3	-
3	I20basicContSetPRG	I20basicContPrgTBL.1	R/W
-	I20basicContStatePrgTBL	I20basicContPrgTBL.2	-
4	I20basicContReqPrgNum	I20basicContStatePrgTBL.1	R/W
5	I20basicContExistPrg	I20basicContStatePrgTBL.2	R/O
6	I20basicContReqPrgMem	I20basicContStatePrgTBL.3	R/W
-	I20basicContDatTBL	I20basicContTBL.4	-
7	I20basicContSetDAT	I20basicContDatTBL.1	R/W
-	I20basicContStateDatTBL	I20basicContDatTBL.2	-
8	I20basicContReqDatNum	I20basicContStateDatTBL.1	R/W
9	I20basicContExistDat	I20basicContStateDatTBL.2	R/O
10	I20basicContReqDatMem	I20basicContStateDatTBL.3	R/W
11	I20basicContMemCAP	I20basicContTBL.5	R/O
-	I20basicContCpyTBL	I20basicContTBL.6	-
12	I20basicContCPY	I20basicContCpyTBL.1	R/W
13	I20basicContStateCPY	I20basicContCpyTBL.2	R/O
14	I20basicContExtMEM	I20basicContTBL.7	R/O
15	I20basicContExtMEMCap	I20basicContTBL.8	R/O
16	I20basicContMDT	I20basicContTBL.9	R/O
17	I20basicContVOL	I20basicContTBL.10	R/O

7. SNMP によるコントロール

表 7-9 I20measContTBL(2)グループ

No.	MIB	OID	Access
18	I20measContMPS	I20measContTBL.1	R/W
-	I20measContChNumTBL	I20measContTBL.2	-
19	I20measContCHN	I20measContChNumTBL.1	R/W
20	I20measContCHMAX	I20measContChNumTBL.2	R/O
21	I20measContPEK	I20measContTBL.3	R/W
22	I20measContDCO	I20measContTBL.4	R/W
23	I20measContDUA	I20measContTBL.5	R/W
24	I20measContLEV	I20measContTBL.6	R/O
25	I20measContSCL	I20measContTBL.7	R/W
26	I20measContSPE	I20measContTBL.8	R/W
27	I20measContPFL	I20measContTBL.9	R/W
28	I20measContCUR	I20measContTBL.10	R/W
29	I20measContCNE	I20measContTBL.11	R/W
30	I20measContLYR	I20measContTBL.12	R/W
31	I20measContATT	I20measContTBL.13	R/W

表 7-10 I20measMcrTBL(3)グループ

No.	MIB	OID	Access
32	I20measMcrExeMd	I20measMcrTBL.1	R/W
33	I20measMcrStaTime	I20measMcrTBL.2	R/W
34	I20measMcrEndTime	I20measMcrTBL.3	R/W
35	I20measMcrCount	I20measMcrTBL.4	R/W
36	I20measMcrTotalTime	I20measMcrTBL.5	R/O
-	I20measMcrSeqTBL	I20measMcrTBL.6	-
37	I20measMcrSeq1	I20measMcrSeqTBL.1	R/W
	I20measMcrSeq2	I20measMcrSeqTBL.2	R/W
	I20measMcrSeq3	I20measMcrSeqTBL.3	R/W
	I20measMcrSeq4	I20measMcrSeqTBL.4	R/W
-	I20measMcrMcr1TBL	I20measMcrTBL.7	-
38	I20measMcrMcr1TblNo	I20measMcrMcr1TBL.1	R/W
39	I20measMcrMcr1TblName	I20measMcrMcr1TBL.2	R/O
40	I20measMcrMcr1Vari	I20measMcrMcr1TBL.3	R/W
41	I20measMcrMcr1DCOut	I20measMcrMcr1TBL.4	R/W
42	I20measMcrMcr1SetTime	I20measMcrMcr1TBL.5	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
43	I20measMcrMcr1FastTime	I20measMcrMcr1TBL.6	R/O
44	I20measMcrMcr1ATT	I20measMcrMcr1TBL.7	R/W
-	I20measMcrMcr2TBL	I20measMcrTBL.8	-
38	I20measMcrMcr2TblNo	I20measMcrMcr2TBL.1	R/W
39	I20measMcrMcr2TblName	I20measMcrMcr2TBL.2	R/O
40	I20measMcrMcr2Vari	I20measMcrMcr2TBL.3	R/W
41	I20measMcrMcr2DCOut	I20measMcrMcr2TBL.4	R/W
42	I20measMcrMcr2SetTime	I20measMcrMcr2TBL.5	R/W
43	I20measMcrMcr2FastTime	I20measMcrMcr2TBL.6	R/O
44	I20measMcrMcr2ATT	I20measMcrMcr2TBL.7	R/W
-	I20measMcrMcr3TBL	I20measMcrTBL.9	-
38	I20measMcrMcr3TblNo	I20measMcrMcr3TBL.1	R/W
39	I20measMcrMcr3TblName	I20measMcrMcr3TBL.2	R/O
40	I20measMcrMcr3Vari	I20measMcrMcr3TBL.3	R/W
41	I20measMcrMcr3DCOut	I20measMcrMcr3TBL.4	R/W
42	I20measMcrMcr3SetTime	I20measMcrMcr3TBL.5	R/W
43	I20measMcrMcr3FastTime	I20measMcrMcr3TBL.6	R/O
44	I20measMcrMcr3ATT	I20measMcrMcr3TBL.7	R/W
-	I20measMcrMcr4TBL	I20measMcrTBL.10	-
38	I20measMcrMcr4TblNo	I20measMcrMcr4TBL.1	R/W
39	I20measMcrMcr4TblName	I20measMcrMcr4TBL.2	R/O
40	I20measMcrMcr4Vari	I20measMcrMcr4TBL.3	R/W
41	I20measMcrMcr4DCOut	I20measMcrMcr4TBL.4	R/W
42	I20measMcrMcr4SetTime	I20measMcrMcr4TBL.5	R/W
43	I20measMcrMcr4FastTime	I20measMcrMcr4TBL.6	R/O
44	I20measMcrMcr4ATT	I20measMcrMcr4TBL.7	R/W
45	I20measMcrExe	I20measMcrTBL.11	R/W

7. SNMP によるコントロール

表 7-11 I20chTableEditTBL(4)グループ

No.	MIB	OID	Access
-	I20chTableEditCHDTBL	I20chTableEditTBL.1	-
46	I20chTableEditSetCHD	I20chTableEditCHDTBL.1	R/W
47	I20chTableEditReqCHD	I20chTableEditCHDTBL.2	R/W
48	I20chTableEditStatCHD	I20chTableEditCHDTBL.3	R/O
49	I20chTableEditInsDel	I20chTableEditTBL.2	R/W
50	I20chTableEditANX	I20chTableEditTBL.3	R/W
51	I20chTableEditMOD	I20chTableEditTBL.4	R/O
52	I20chTableEditSMR	I20chTableEditTBL.5	R/O
53	I20chTableEditDVB	I20chTableEditTBL.6	R/W
54	I20chTableEditDCV	I20chTableEditTBL.7	R/W

表 7-12 I20measSetupTBL(5)グループ

No.	MIB	OID	Access
55	I20measSetupUNT	I20measSetupTBL.1	R/W
-	I20measSetupOfsTBL	I20measSetupTBL.2	-
56	I20measSetupVUCatv10mOFS	I20measSetupOfsTBL.1	R/W
	I20measSetupVUCatv1002mOFS	I20measSetupOfsTBL.2	R/W
	I20measSetupSat950mOFS	I20measSetupOfsTBL.3	R/W
	I20measSetupSat3300mOFS	I20measSetupOfsTBL.4	R/W
-	I20measSetupThrTBL	I20measSetupTBL.3	-
-	I20measSetupISDBTThrTBL	I20measSetupThrTBL.1	-
-	I20measSetupISDBTLevThrTBL	I20measSetupISDBTThrTBL.1	-
57	I20measSetupISDBTLevThrH	I20measSetupISDBTLevThrTBL.1	R/W
	I20measSetupISDBTLevThrL	I20measSetupISDBTLevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL	I20measSetupISDBTThrTBL.2	-
58	I20measSetupISDBTModThr	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.1	R/W
59	I20measSetupISDBTPreBerThrH	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.2	R/W
	I20measSetupISDBTPreBerThrL	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.3	R/W
60	I20measSetupISDBTPstBerThrH	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.4	R/W
	I20measSetupISDBTPstBerThrL	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.5	R/W
61	I20measSetupISDBTMerThrH	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.6	R/W
	I20measSetupISDBTMerThrL	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.7	R/W
62	I20measSetupISDBTCnThrH	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.8	R/W
	I20measSetupISDBTCnThrL	I20measSetupISDBTMerBerThrTBL.9	R/W
-	I20measSetupCATVThrTBL	I20measSetupThrTBL.2	-

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
-	I20measSetupCATVLevThrTBL	I20measSetupCATVThrTBL.1	-
63	I20measSetupCATVLevThrH	I20measSetupCATVLevThrTBL.1	R/W
	I20measSetupCATVLevThrL	I20measSetupCATVLevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupCATVMerBerThrTBL	I20measSetupCATVThrTBL.2	-
64	I20measSetupCATVModThr	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.1	R/W
65	I20measSetupCATVBerThrH	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.2	R/W
	I20measSetupCATVBerThrL	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.3	R/W
66	I20measSetupCATVMerThrH	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.4	R/W
	I20measSetupCATVMerThrL	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.5	R/W
67	I20measSetupCATVCnThrH	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.6	R/W
	I20measSetupCATVCnThrL	I20measSetupCATVMerBerThrTBL.7	R/W
-	I20measSetupBSDigiThrTBL	I20measSetupThrTBL.3	-
-	I20measSetupBSDigilevThrTBL	I20measSetupBSDigiThrTBL.1	-
68	I20measSetupBSDigilevThrH	I20measSetupBSDigilevThrTBL.1	R/W
	I20measSetupBSDigilevThrL	I20measSetupBSDigilevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL	I20measSetupBSDigiThrTBL.2	-
69	I20measSetupBSDigiBerThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.1	R/W
	I20measSetupBSDigiBerThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.2	R/W
70	I20measSetupBSDigiMerThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.3	R/W
	I20measSetupBSDigiMerThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.4	R/W
71	I20measSetupBSDigiCn1ThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.5	R/W
	I20measSetupBSDigiCn1ThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.6	R/W
72	I20measSetupBSDigiCn2ThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.7	R/W
	I20measSetupBSDigiCn2ThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL.8	R/W
-	I20measSetupISDBSThrTBL	I20measSetupThrTBL.5	-
-	I20measSetupISDBSLevThrTBL	I20measSetupISDBSThrTBL.1	-
73	I20measSetupISDBSLevThrH	I20measSetupISDBSLevThrTBL.1	R/W
	I20measSetupISDBSLevThrL	I20measSetupISDBSLevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL	I20measSetupISDBSThrTBL.2	-
74	I20measSetupISDBSModThr	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.1	R/W
75	I20measSetupISDBSBerThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.2	R/W
	I20measSetupISDBSBerThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.3	R/W
76	I20measSetupISDBSMerThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.4	R/W
	I20measSetupISDBSMerThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.5	R/W
77	I20measSetupISDBSCn1ThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.6	R/W
	I20measSetupISDBSCn1ThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.7	R/W
78	I20measSetupISDBSCn2ThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.8	R/W
	I20measSetupISDBSCn2ThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL.9	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
-	I20measSetupCSThrTBL	I20measSetupThrTBL.6	-
-	I20measSetupCSLevThrTBL	I20measSetupCSThrTBL.1	-
79	I20measSetupCSLevThrH	I20measSetupCSLevThrTBL.1	R/W
	I20measSetupCSLevThrL	I20measSetupCSLevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupCSMerBerThrTBL	I20measSetupCSThrTBL.2	-
80	I20measSetupCSModThr	I20measSetupCSMerBerThrTBL.1	R/W
81	I20measSetupCSBerThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL.2	R/W
	I20measSetupCSBerThrL	I20measSetupCSMerBerThrTBL.3	R/W
82	I20measSetupCSMerThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL.4	R/W
	I20measSetupCSMerThrL	I20measSetupCSMerBerThrTBL.5	R/W
83	I20measSetupCSCn1ThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL.6	R/W
	I20measSetupCSCn1ThrL	I20measSetupCSMerBerThrTBL.7	R/W
84	I20measSetupCSCn2ThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL.8	R/W
	I20measSetupCSCn2ThrL	I20measSetupCSMerBerThrTBL.9	R/W
-	I20measSetupBSPassThrTBL	I20measSetupThrTBL.7	-
85	I20measSetupBSPassLevThrH	I20measSetupBSPassThrTBL.1	R/W
	I20measSetupBSPassLevThrL	I20measSetupBSPassThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupShin2ThrTBL	I20measSetupThrTBL.8	-
86	I20measSetupShin2LevThrH	I20measSetupShin2ThrTBL.1	R/W
	I20measSetupShin2LevThrL	I20measSetupShin2ThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupFMRadioThrTBL	I20measSetupThrTBL.10	-
-	I20measSetupFMRadioLevThrTBL	I20measSetupFMRadioThrTBL.1	-
87	I20measSetupFMRadioLevThrH	I20measSetupFMRadioLevThrTBL.1	R/W
	I20measSetupFMRadioLevThrL	I20measSetupFMRadioLevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupCWThrTBL	I20measSetupThrTBL.11	-
88	I20measSetupCWLevThrH	I20measSetupCWThrTBL.1	R/W
	I20measSetupCWLevThrL	I20measSetupCWThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupLess300kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.12	-
89	I20measSetup300kHzULevThrH	I20measSetupLess300kHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup300kHzULevThrL	I20measSetupLess300kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup300kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.13	-
90	I20measSetup300kHzLevThrH	I20measSetup300kHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup300kHzLevThrL	I20measSetup300kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup375kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.14	-
91	I20measSetup375kHzLevThrH	I20measSetup375kHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup375kHzLevThrL	I20measSetup375kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup400kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.15	-
92	I20measSetup400kHzLevThrH	I20measSetup400kHzThrTBL.1	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
	I20measSetup400kHzLevThrL	I20measSetup400kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup600kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.16	-
93	I20measSetup600kHzLevThrH	I20measSetup600kHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup600kHzLevThrL	I20measSetup600kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup750kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.17	-
94	I20measSetup750kHzLevThrH	I20measSetup750kHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup750kHzLevThrL	I20measSetup750kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup800kHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.18	-
95	I20measSetup800kHzLevThrH	I20measSetup800kHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup800kHzLevThrL	I20measSetup800kHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup1po0MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.19	-
96	I20measSetup1po0MHzLevThrH	I20measSetup1po0MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup1po0MHzLevThrL	I20measSetup1po0MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup1po5MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.20	-
97	I20measSetup1po5MHzLevThrH	I20measSetup1po5MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup1po5MHzLevThrL	I20measSetup1po5MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup1po6MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.21	-
98	I20measSetup1po6MHzLevThrH	I20measSetup1po6MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup1po6MHzLevThrL	I20measSetup1po6MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup1po8MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.22	-
99	I20measSetup1po8MHzLevThrH	I20measSetup1po8MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup1po8MHzLevThrL	I20measSetup1po8MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup2po0MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.23	-
100	I20measSetup2po0MHzLevThrH	I20measSetup2po0MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup2po0MHzLevThrL	I20measSetup2po0MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup3po0MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.24	-
101	I20measSetup3po0MHzLevThrH	I20measSetup3po0MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup3po0MHzLevThrL	I20measSetup3po0MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup3po2MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.25	-
102	I20measSetup3po2MHzLevThrH	I20measSetup3po2MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup3po2MHzLevThrL	I20measSetup3po2MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetup6po0MHzThrTBL	I20measSetupThrTBL.26	-
103	I20measSetup6po0MHzLevThrH	I20measSetup6po0MHzThrTBL.1	R/W
	I20measSetup6po0MHzLevThrL	I20measSetup6po0MHzThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupAdvancedWBSThrTBL	I20measSetupThrTBL.33	-
-	I20measSetupAdvancedWBSLevThrTBL	I20measSetupAdvancedWBSThrTBL.5	-
104	I20measSetupAdvancedWBSLevThrH	I20measSetupAdvancedWBSLevThrTBL.1	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
	I20measSetupAdvancedWBSLevThrL	I20measSetupAdvancedWBSLevThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.6	-
105	I20measSetupAdvancedWBSModThr	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.1	R/W
106	I20measSetupAdvancedWBSBerThrH	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.2	R/W
	I20measSetupAdvancedWBSBerThrL	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.3	R/W
107	I20measSetupAdvancedWBSMerThrH	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.4	R/W
	I20measSetupAdvancedWBSMerThrL	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.5	R/W
108	I20measSetupAdvancedWBSn1ThrH	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.6	R/W
	I20measSetupAdvancedWBSn1ThrL	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.7	R/W
109	I20measSetupAdvancedWBSn2ThrH	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.8	R/W
	I20measSetupAdvancedWBSn2ThrL	I20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL.9	R/W
-	I20measSetupAdvancedWCSThrTBL	I20measSetupThrTBL.34	-
-	I20measSetupAdvancedWCSThrTBL	I20measSetupAdvancedWCSThrTBL.5	-
110	I20measSetupAdvancedWCSThrH	I20measSetupAdvancedWCSThrTBL.1	R/W
	I20measSetupAdvancedWCSThrL	I20measSetupAdvancedWCSThrTBL.2	R/W
-	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL	I20measSetupAdvancedWCSThrTBL.6	-
111	I20measSetupAdvancedWCSModThr	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.1	R/W
112	I20measSetupAdvancedWCSBerThrH	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.2	R/W
	I20measSetupAdvancedWCSBerThrL	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.3	R/W
113	I20measSetupAdvancedWCSMerThrH	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.4	R/W
	I20measSetupAdvancedWCSMerThrL	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.5	R/W
114	I20measSetupAdvancedWCSn1ThrH	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.6	R/W
	I20measSetupAdvancedWCSn1ThrL	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.7	R/W
115	I20measSetupAdvancedWCSn2ThrH	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.8	R/W
	I20measSetupAdvancedWCSn2ThrL	I20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL.9	R/W
-	I20measSetupMstTBL	I20measSetupTBL.4	-
116	I20measSetupDestinationMST	I20measSetupMstTBL.1	R/W
117	I20measSetupAutoSaveMST	I20measSetupMstTBL.2	R/W
118	I20measSetupAlarmMST	I20measSetupMstTBL.3	R/W
119	I20measSetupAutoSavePosMST	I20measSetupMstTBL.4	R/W
120	I20measSetupGroupNameMST	I20measSetupMstTBL.5	R/W
121	I20measSetupGroupNumberMST	I20measSetupMstTBL.6	R/W
122	I20measSetupLogMST	I20measSetupMstMST.7	R/W
123	I20measSetupBER	I20measSetupTBL.5	R/W
124	I20measSetupCPM	I20measSetupTBL.6	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
125	I20measSetupCNI	I20measSetupTBL.7	R/W
-	I20measSetupSmpTBL	I20measSetupTBL.8	-
126	I20measSetupVUSMP	I20measSetupSmpTBL.1	R/W
127	I20measSetupCatvSMP	I20measSetupSmpTBL.2	R/W
128	I20measSetupSatSMP	I20measSetupSmpTBL.3	R/W
129	I20measSetupSHB	I20measSetupTBL.9	R/W
-	I20measSetupCHSearchTBL	I20measSetupTBL.10	-
130	I20measSetupCHSearchQAM	I20measSetupCHSearchTBL 1	R/W
131	I20measSetupCHSearchDCOut	I20measSetupCHSearchTBL 2	R/W
132	I20measSetupCHSearchDCVolt	I20measSetupCHSearchTBL 3	R/W
133	I20measSetupQCM	I20measSetupTBL.11	R/W

表 7-13 I20sysSetupTBL(6)グループ

No.	MIB	OID	Access
134	I20sysSetupAPC	I20sysSetupTBL.1	R/W
135	I20sysSetupBRT	I20sysSetupTBL.2	R/W
136	I20sysSetupBEP	I20sysSetupTBL.3	R/W
137	I20sysSetupREG	I20sysSetupTBL.4	R/W
138	I20sysSetupPRT	I20sysSetupTBL.5	R/W
139	I20sysSetupLNG	I20sysSetupTBL.6	R/W
140	I20sysSetupDTE	I20sysSetupTBL.7	R/W
141	I20sysSetupRST	I20sysSetupTBL.8	R/W
142	I20sysSetupVER	I20sysSetupTBL.9	R/O

表 7-14 I20trapTBL(7)グループ

No.	MIB	OID	Access
-	I20trapRcvStatTBL	I20trapTBL.1	-
index 1	I20trapRcvStatErrCnt	I20trapRcvStatTBL.1	R/O
index 2	I20trapChNum	I20trapRcvStatTBL.2	R/O
index 3	I20trapChDat	I20trapRcvStatTBL.3	R/O
index 4	I20trapLock	I20trapRcvStatTBL.4	R/O
index 5	I20trapJudgLev	I20trapRcvStatTBL.5	R/O
index 6	I20trapJudgMerCn	I20trapRcvStatTBL.6	R/O
index 7	I20trapJudgBer	I20trapRcvStatTBL.7	R/O
index 8	I20trapJudgVs	I20trapRcvStatTBL.8	R/O
index 9	I20trapValLev	I20trapRcvStatTBL.9	R/O
index 10	I20trapValMerCn	I20trapRcvStatTBL.10	R/O
index 11	I20trapValBer	I20trapRcvStatTBL.11	R/O
index 12	I20trapValVs	I20trapRcvStatTBL.12	R/O
index 13	I20trapLockDual	I20trapRcvStatTBL.13	R/O
index 14	I20trapJudgLevDual	I20trapRcvStatTBL.14	R/O
index 15	I20trapJudgMerCnDual	I20trapRcvStatTBL.15	R/O
index 16	I20trapJudgBerDual	I20trapRcvStatTBL.16	R/O
index 17	I20trapValLevDual	I20trapRcvStatTBL.17	R/O
index 18	I20trapValMerCnDual	I20trapRcvStatTBL.18	R/O
index 19	I20trapValBerDual	I20trapRcvStatTBL.19	R/O
-	I20trapIpTBL	I20trapTBL.2	-
-	I20trapIP1TBL	I20trapIpTBL.1	-
index 20	I20trapManagerIp1	I20trapIp1TBL.1	R/W
index 21	I20trapManagerIp1Act	I20trapIp1TBL.2	R/W
-	I20trapIP2TBL	I20trapIpTBL.2	-
index 22	I20trapManagerIp2	I20trapIp2TBL.1	R/W
index 23	I20trapManagerIp2Act	I20trapIp2TBL.2	R/W
-	I20trapIP3TBL	I20trapIpTBL.3	-
index 24	I20trapManagerIp3	I20trapIp3TBL.1	R/W
index 25	I20trapManagerIp3Act	I20trapIp3TBL.2	R/W
-	I20trapIP4TBL	I20trapIpTBL.4	-
index 26	I20trapManagerIp4	I20trapIp4TBL.1	R/W
index 27	I20trapManagerIp4Act	I20trapIp4TBL.2	R/W

7.4 拡張 MIB の詳細

7.4.1 チャンネルテーブルの呼び出し

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContARR(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~5 文字

例: SET "205,1"

GET "205"

パラメーター		説明・備考
p1	テーブル No.	地上波・CATV
	テーブル No.	BS・CS
p2	0	自動サーチしない
	1	自動サーチする (アナログ+地上・CATV デジタル)
	2	自動サーチする (地上デジタルのみ)
	3	自動サーチする (CATV デジタルのみ)
	4	自動サーチする (アナログのみ)

※ p1 のパラメーターは LF965 取扱説明書の「9.1 チャンネルテーブル一覧」を参照してください。

p2 は、地上波・CATV でのみ有効です。周波数追加や自動サーチしない場合、または BS パススルーのテーブルを呼び出す場合は不要です。

GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。

7.4.2 プリセットの呼び出し、保存

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContPST(2).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~26 文字

例: SET "1,0" (呼び出し)
 SET "1,1,LEADER" (保存)
 GET "1"

パラメーター		説明・備考
p1	1~3	プリセット番号
p2	0	呼び出し (p3 は不要)
	1	保存
p3	ASCII コード 22 文字以内 (※1)	名前
	なし	名前 (自動)

- ※ GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。
 プリセット呼び出し画面以外(通常の測定画面)が表示されている場合は、「4」を返します。
- ※1 名前を付ける場合、入力できる文字は下記の表の通りです。
 言語の設定により、使用できる文字は異なりますので、ご注意ください。

言語	使用できる文字
日本語	半角英数字(大文字のみ) 半角かか 半角記号(_ . : - * /)
英語	半角英数字(大文字、小文字) 半角記号(_ . : / ! " # \$ & ' () = \ * + - [] < > { } ; ; @)

7.4.3 任意チャンネルテーブルの呼び出し、保存

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContPrgTBL(3).l20basicContSetPRG(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~30 文字

例: SET "1,0" (呼び出し)
 SET "1,1,LEADER" (保存)
 GET "1"

送信パラメーター		説明・備考
p1	1~99999(内部メモリー) E1~E99999(外部メモリー)	任意チャンネルテーブルの番号
p2	0	呼び出し (p3 は不要)
	1	保存
	2	消去 (p3 は不要)
p3	ASCII コード 22 文字以内(※1)	名前
	なし	名前 (自動)

※ GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。

※1 名前を付ける場合、入力できる文字は下記の表の通りです。

言語の設定により、使用できる文字は異なりますので、ご注意ください。

言語	使用できる文字
日本語	半角英数字(大文字のみ) 半角カタ 半角記号(_ . : - * /)
英語	半角英数字(大文字、小文字) 半角記号(_ . : / ! " # \$ & ' () = \ * + - [] < > { } ; @)

7.4.4 ファイル番号の指定

説明: 5)でチャンネルテーブルの有無を確認する、ファイル番号を指定します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContPrgTBL(3).l20basicContStatePrgTBL(2).l20basicContReqPrgNum(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~99999

7.4.5 チャンネルテーブル有無の取得

説明: 4)で指定したファイル番号について、チャンネルテーブルの有無を取得します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContPrgTBL(3).l20basicContStatePrgTBL(2).l20basicContExistPrg(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (チャンネルテーブルなし)
1 = EXIST (チャンネルテーブルあり)

7.4.6 保存先の指定

説明: チャンネルテーブルの有無を確認する、保存先を指定します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContPrgTBL(3).l20basicContStatePrgTBL(2).l20basicContReqPrgMem(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = INTERNAL (内部)
1 = EXTERNAL (外部)

7.4.7 測定データの呼び出し、保存

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContDatTBL(4).l20basicContSetDAT(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~30 文字

例: SET "1,0" (呼び出し)
 SET "1,1,LEADER" (保存)
 GET "1"

	送信パラメーター	説明・備考
p1	1~99999(内部メモリー) E1~E99999(外部メモリー)	測定データの番号
p2	0	呼び出し (p3 は不要)
	1	保存
	2	消去 (p3 は不要)
p3	ASCII コード 22 文字以内(※1)	名前
	なし	名前 (自動)

※ GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。

※1 名前を付ける場合、入力できる文字は下記の表の通りです。

言語の設定により、使用できる文字は異なりますので、ご注意ください。

言語	使用できる文字
日本語	半角英数字(大文字のみ) 半角加加 半角記号(_ . : - * /)
英語	半角英数字(大文字、小文字) 半角記号(_ . : / ! " # \$ & ' () = \ * + - [] < > { } ; @)

7.4.8 ファイル番号の指定

説明: 9)で測定データの有無を確認する、ファイル番号を指定します。

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContDatTBL(4).I20basicContStateDatTBL(2).I20basicContReqDatNum(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~99999

7.4.9 測定データ有無の取得

説明: 8)で指定したファイル番号について、測定データの有無を取得します。

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContDatTBL(4).I20basicContStateDatTBL(2).I20basicContExistDat(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (測定データなし)

1 = EXIST (測定データあり)

7.4.10 保存先の指定

説明: 測定データの有無を確認する、保存先を指定します。

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContDatTBL(4).I20basicContStateDatTBL(2).I20basicContReqDatMem(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = INTERNAL (内部)

1 = EXTERNAL (外部)

7.4.11 内部メモリー残容量の取得

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContMemCAP(5).0

Syntax: DisplayString

Value: 0.0~100.0 [%]

7.4.12 設定/データの一括コピー

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContCpyTBL(6).l20basicContCPY(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3 文字

例: SET "0,1" (本体から USB ヘチャンネルテーブルをコピー)

パラメーター	説明・備考	
p1	0	本体→USB へ一括コピー
	1	USB→本体へ一括コピー
p2	1	チャンネルテーブル
	2	測定データ
	3	マクロ測定データ
	4	システム/測定設定

7.4.13 一括コピー結果の取得

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContCpyTBL(6).l20basicContStateCPY(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = COMPLETE

1 = ERROR

7.4.14 外部メモリー接続状態の取得

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20basicContTBL(1).l20basicContExtMEM(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (接続なし)

1 = EXIST (接続あり)

7.4.15 外部メモリー残容量の取得

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContExtMEMCap(8).0

Syntax: DisplayString

Value: 11 ~ 19 文字

※ 外部メモリー残量の Specific Trap(10,11)が発生したとき、このオブジェクトがバインドされます。

7.4.16 測定日時の取得

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContMDT(8).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: GET "2011,06,01,12,00,00"

パラメーター		説明・備考
p1	****	西暦
p2	1~12	月
p3	1~31	日
p4	0~23	時
p5	0~59	分
p6	0~59	秒

※ 測定データ呼び出し中は、その測定が行われた日時を取得します。

7.4.17 外部電圧測定値の取得

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20basicContTBL(1).I20basicContVOL(9).0

Syntax: DisplayString

Value: 5~7 文字

7.4.18 測定画面の切り換え

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContMPS(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1 = multi (マルチ測定画面)
2 = single (シングル測定画面)
3 = spectram (スペクトラム表示画面)
4 = const (コンスタレーション画面)(※1)
5 = profile (遅延プロファイル画面)(※2)

※1 コンスタレーション画面は、放送方式が「地上デジタル」「CATV デジタル」「BS デジタル」「高度 BS デジタル」「広 CS デジタル」「高度広 CS デジタル」「CS デジタル」のときに有効です。

※2 遅延プロファイル画面は、放送方式が「地上デジタル」のときに有効です。

7.4.19 チャンネル番号の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContChNum(2).l20measContCHN(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

7.4.20 チャンネル番号上限値の取得

説明: 呼び出し中のチャンネルテーブルについて、チャンネル番号の上限値を取得します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContChNum(2).l20measContCHMAX(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

7.4.21 ピークホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContPEK(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

7.4.22 コンバーター供給電圧の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContDCO(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

7.4.23 デュアルビームアンテナの衛星切り換え

説明: BS,CS で、デュアルビームアンテナのマルチ測定時のみ有効です。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContDUA(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = JCSAT-3

1 = JCSAT-4

7.4.24 測定データの取得

説明: 測定データを取得します。データの詳細は LF965 本体の取扱説明書「8.6.2 測定画面制御コマンド」を参照して下さい。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContLEV(6).0

Syntax: DisplayString

Value: 74 文字以内

7. SNMP によるコントロール

7.4.25 レベルスケールの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContSCL(7).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~8 文字

パラメーター		説明・備考
p1	0	マニュアルレンジ
	1	オートレンジ (p2、p3 は不要)
p2	40~120	リファレンスレベル[dBuV]
	46~126	リファレンスレベル[dBuV(emf)]
	-20~60	リファレンスレベル[dBmV]
	-70~10	リファレンスレベル[dBmW]
p3	2	2[dB/DIV]
	5	5[dB/DIV]
	10	10[dB/DIV]

7.4.26 スペクトラム表示の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContSPE(8).0

Syntax: DisplayString

Value: 5 文字

送信パラメーター		説明・備考
p1	-	REF(↓) 0.5div 下へ
	+	REF(↑) 0.5div 上へ
	0	REF 移動なし
p2	0	5dB/div
	1	10dB/div
p3	0	SPAN 1ch
	1	SPAN 3ch
	2	SPAN 7ch

7. SNMP によるコントロール

7.4.27 遅延プロファイル表示の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContPFL(9).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~3 文字

パラメーター		説明・備考
p1	-	縮小 -1
	+	拡大 +1
	0	拡大/縮小なし
p2	-	表示エリア 左へ -1
	+	表示エリア 右へ +1
	なし	表示エリア移動なし

7.4.28 遅延プロファイル画面のマーカー移動

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContCUR(10).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~2 文字

送信パラメーター		説明・備考
p1	-	カーソル移動 ←
	+	カーソル移動 →
	--	カーソル移動 粗←
	++	カーソル移動 粗→

7.4.29 BS,CS 測定・C/N、BER、MER 測定の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContCNE(11).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

7.4.30 地上デジタル測定・測定階層の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL(2).
l20measContLYR(12).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = LAYER-A

1 = LAYER-B

7.4.31 アッテネーター(ATT)の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measContTBL
(2).l20measContATT(13).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = 0[dB]

1 = 10[dB]

2 = 20[dB]

3 = 30[dB]

※ 地上デジタル、CATV デジタルのチャンネルのみ設定が有効となります。
他のチャンネルテーブルを呼び出した場合はクリア(0dB 設定)されます。

7.4.32 マクロ測定・測定モードの設定

説明: マクロ測定データの保存先が外部メモリーのときに有効です。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l
20measMcrExeMd(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = CLOCK (時間)

1 = COUNT (回数)

7.4.33 マクロ測定・開始時刻の設定

説明: マクロ測定データの保存先が外部メモリーで、測定モードが時間のときに有効です。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrStaTime(2).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: SET "2019,04,01,12,00,00"

送信パラメーター		説明・備考
p1	****	西暦
p2	01~12	月
p3	01~31	日
p4	00~23	時
p5	00~59	分
p6	00~59	秒

7.4.34 マクロ測定・終了時刻の設定

説明: マクロ測定データの保存先が外部メモリーで、測定モードが時間のときに有効です。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrEndTime(3).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: SET "2011,07,01,12,00,00"

送信パラメーター		説明・備考
p1	****	西暦
p2	01~12	月
p3	01~31	日
p4	00~23	時
p5	00~59	分
p6	00~59	秒

7.4.35 マクロ測定・回数の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrCount(4).0

Syntax: INTERGER

Value: 0~99999 (0 は連続)

7.4.36 マクロ測定・時間の取得

説明: 1 グループのマクロ測定にかかる時間を取得します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrTotalTime(5).0

Syntax: DisplayString

Value: 8 文字

7.4.37 マクロ測定・測定順序の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrSeqTBL(6).l20measMcrSeq1(1).0

(測定 1)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrSeqTBL(6).l20measMcrSeq2(2).0

(測定 2)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrSeqTBL(6).l20measMcrSeq3(3).0

(測定 3)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l20measMcrSeqTBL(6).l20measMcrSeq4(4).0

(測定 4)

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (設定しない)

1 = MCR1 (マクロ 1)

2 = MCR2 (マクロ 2)

3 = MCR3 (マクロ 3)

4 = MCR4 (マクロ 4)

7.4.38 マクロ測定・チャンネルテーブルの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr1TBL(7).I20measMcrMcr1TblNo(1).0
(マクロ 1)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr2TBL(8).I20measMcrMcr2TblNo(1).0
(マクロ 2)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr3TBL(9).I20measMcrMcr3TblNo(1).0
(マクロ 3)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr4TBL(10).I20measMcrMcr4TblNo(1).0
(マクロ 4)

Syntax: INTEGER
Value: 1~99999

7.4.39 マクロ測定・チャンネルテーブル名の取得

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr1TBL(7).I20measMcrMcr1TblName(2).0
(マクロ 1)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr2TBL(8).I20measMcrMcr2TblName(2).0
(マクロ 2)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr3TBL(9).I20measMcrMcr3TblName(2).0
(マクロ 3)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr4TBL(10).I20measMcrMcr4TblName(2).0
(マクロ 4)

Syntax: DisplayString
Value: 22 文字以内

7.4.40 マクロ測定・測定項目の設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
 20measMcrMcr1TBL(7).I20measMcrMcr1Vari(3).0
 (マクロ 1)
 leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
 20measMcrMcr2TBL(8).I20measMcrMcr2Vari(3).0
 (マクロ 2)
 leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
 20measMcrMcr3TBL(9).I20measMcrMcr3Vari(3).0
 (マクロ 3)
 leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
 20measMcrMcr4TBL(10).I20measMcrMcr4Vari(3).0
 (マクロ 4)

Syntax: INTEGER

Value: 0 = LEVEL ONLY (レベルのみ)
 1 = LEVEL+BER+MER[C/N] (レベル+BER+MER(C/N))
 2 = LEVEL+C/N (レベル+C/N) (※1)

※1 JAPAN BS、N-SAT-110 のチャンネルテーブル選択時のみ有効

7.4.41 マクロ測定・DC OUT の設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr1TBL(7).I20measMcrMcr1DCOut(4).0
(マクロ 1)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr2TBL(8).I20measMcrMcr2DCOut(4).0
(マクロ 2)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr3TBL(9).I20measMcrMcr3DCOut(4).0
(マクロ 3)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr4TBL(10).I20measMcrMcr4DCOut(4).0
(マクロ 4)

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF (DC 出力しない)

1 = ON (DC 出力する)

7.4.42 マクロ測定・測定時間の設定

説明: 10 秒単位で設定します。最短間隔よりも短い設定はできません。

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr1TBL(7).I20measMcrMcr1SetTime(5).0
(マクロ 1)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr2TBL(8).I20measMcrMcr2SetTime(5).0
(マクロ 2)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr3TBL(9).I20measMcrMcr3SetTime(5).0
(マクロ 3)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I20measMcrMcr4TBL(10).I20measMcrMcr4SetTime(5).0
(マクロ 4)

Syntax: DisplayString

Value: 8 文字

7.4.43 マクロ測定・最短間隔の取得

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr1TBL(7).I20measMcrMcr1FastTime(6).0
(マクロ 1)

leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr2TBL(8).I20measMcrMcr2FastTime(6).0
(マクロ 2)

leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr3TBL(9).I20measMcrMcr3FastTime(6).0
(マクロ 3)

leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measMcrTBL(3).I
20measMcrMcr4TBL(10).I20measMcrMcr4FastTime(6).0
(マクロ 4)

Syntax: DisplayString

Value: 8 文字

7.4.44 マクロ測定・アッテネーター(ATT)の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l
 20measMcrMcr1TBL(7).l20measMcrMcr1ATT(7).0
 (マクロ 1)
 leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l
 20measMcrMcr2TBL(8).l20measMcrMcr2ATT(7).0
 (マクロ 2)
 leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l
 20measMcrMcr3TBL(9).l20measMcrMcr3ATT(7).0
 (マクロ 3)
 leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l
 20measMcrMcr4TBL(10).l20measMcrMcr4ATT(7).0
 (マクロ 4)

Syntax: INTEGER

Value: 0 = 0[dB]
 1 = 10[dB]
 2 = 20[dB]
 3 = 30[dB]

※ 地上デジタル、CATV デジタルのチャンネルのみ設定が有効となります。
 他のチャンネルテーブルを呼び出した場合はクリア(0dB 設定)されます。

7.4.45 マクロ測定・実行

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measMcrTBL(3).l
 20measMcrExe(11).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = STOP (中止)
 1 = GO (実行)

7.4.46 チャンネルデータの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).I20chTableEditTBL
(4).I20chTableEditCHDTBL(1).I20chTableEditSetCHD(1).O

Syntax: DisplayString

Value: 6~19 文字

パラメーター	説明・備考	
p1	1~200	チャンネル番号
	なし	最終チャンネルの後に追加
p2	ASCII コード 4 文字以内	チャンネル名 (※1)
p3	10.00~ 1002.00	チャンネル周波数[MHz] 50kHz ステップ (地上波・CATV)
	950~3300	チャンネル周波数[MHz] 1MHz ステップ (BS・CS)

※1 最後の 2 文字は以下のような特別な意味を持ちます。また各測定画面によって設定できる内容が異なります。(たとえば地上デジタルのシングル測定画面では、「:o」「:O」以外設定できません)

- 「:s」 FM ラジオ測定用
- 「:o」 地上デジタル測定用
- 「:q」 CATV デジタル測定用
- 「:p」 BS パススルー測定用
- 「:x」 新 2 軸衛星共同受信システム
- 「:c」 CW 測定用
- 「:a」 上りデジタル測定用(信号帯域 300kHz 未満)
- 「:b」 上りデジタル測定用(信号帯域 300kHz)
- 「:d」 上りデジタル測定用(信号帯域 375kHz)
- 「:f」 上りデジタル測定用(信号帯域 400kHz)
- 「:g」 上りデジタル測定用(信号帯域 600kHz)
- 「:h」 上りデジタル測定用(信号帯域 750kHz)
- 「:i」 上りデジタル測定用(信号帯域 800kHz)
- 「:j」 上りデジタル測定用(信号帯域 1.0MHz)
- 「:k」 上りデジタル測定用(信号帯域 1.5MHz)
- 「:l」 上りデジタル測定用(信号帯域 1.6MHz)
- 「:m」 上りデジタル測定用(信号帯域 1.8MHz)
- 「:r」 上りデジタル測定用(信号帯域 2.0MHz)
- 「:t」 上りデジタル測定用(信号帯域 3.0MHz)
- 「:u」 上りデジタル測定用(信号帯域 3.2MHz)

7. SNMP によるコントロール

「:w」 上りデジタル測定用(信号帯域 6.0MHz)
「:B」 BS デジタル測定用
「:C」 広帯域 CS デジタル(N-SAT-110)測定用
「:D」 CS デジタル測定用
「:F」 高度 BS デジタル測定用
「:G」 高度広帯域 CS デジタル(N-SAT-110)測定用
「:S」 スカパー！光 HD 測定用

7.4.47 カーソル番号の指定

説明: 46)でチャンネルデータを呼び出す、カーソル番号を指定します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20chTableEditTBL
(4).l20chTableEditCHDTBL(1).l20chTableEditReqCHD(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

7.4.48 チャンネルデータの取得

説明: 45)で指定したカーソル番号について、チャンネルデータを取得します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20chTableEditTBL
(4).l20chTableEditCHDTBL(1).l20chTableEditStatCHD(3).0

Syntax: DisplayString

Value: 15~17 文字

例: GET "1, 1:v, 91.25"

7.4.49 チャンネルデータの追加、削除

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20chTableEditTBL
(4).l20chTableEditInsDel(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE

1 = INSERT

2 = DELETE

7.4.50 CATV デジタル・放送規格の設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20chTableEditTBL
(4).I20chTableEditANX(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 1 = ANNEX-B

2 = ANNEX-C

7.4.51 CATV デジタル・変調方式の参照

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20chTableEditTBL
(4).I20chTableEditMOD(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 2 = 64QAM

4 = 256QAM

7.4.52 CATV デジタル・シンボルレートの参照

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20chTableEditTBL
(4).I20chTableEditSMR(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 5000~6000 [1/1000 Msymbols/s] (※1)

※1 参照のみ可能です。

7.4.53 CS デジタル・放送規格の設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20chTableEditTBL
(4).I20chTableEditDVB(6).0

Syntax: DisplayString

Value: 3文字

パラメーター		説明・備考
p1	1	DVB-S (JCSAT-3)
	2	DVB-S2 (JCSAT-3)
p2	1	DVB-S (JCSAT-4)
	2	DVB-S2 (JCSAT-4)

※ CS デジタルのときに有効です。p2 は、デュアル測定時に有効です。

7.4.54 コンバーター供給電圧の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20chTableEditTBL
(4).l20chTableEditDCV(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 6~15 [V]

7.4.55 測定単位の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupUNT(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = dbuv

1 = dbuv-emf

2 = dbmv

3 = dbmw

7.4.56 レベルオフセットの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupOfsTBL(2).l20measSetupVUCatv10mOFS
(1).0 (地上波・CATV 10MHz)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupOfsTBL(2).l20measSetupVUCatv1002m
OFS(2).0(地上波・CATV 1002MHz)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupOfsTBL(2).l20measSetupSat950mOFS
(3).0 (BS・CS 950MHz)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupOfsTBL(2).l20measSetupSat3300mOFS
(4).0 (BS・CS 3300MHz)

Syntax: DisplayString

Value: -10.0~10.0 [dB]

7.4.57 地上デジタル・レベルスレシヨルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
 (1).l20measSetupISDBTLevThrTBL(1).l20measSetupISDB
 TLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
 (1).l20measSetupISDBTLevThrTBL(1).l20measSetupISDB
 TLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 35.0~120.0

7.4.58 地上デジタル・BER、MER、C/N スレシヨルドの変調方式

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
 (1).l20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).l20measSetupIS
 DBTModThr(1).0

Syntax: INTEGER
 Value: 0 = ISDBT-QPSK-1-2 (ISDB-T QPSK 1/2)
 1 = ISDBT-QPSK-2-3 (ISDB-T QPSK 2/3)
 2 = ISDBT-QPSK-3-4 (ISDB-T QPSK 3/4)
 3 = ISDBT-QPSK-5-6 (ISDB-T QPSK 5/6)
 4 = ISDBT-QPSK-7-8 (ISDB-T QPSK 7/8)
 5 = ISDBT-16QAM-1-2 (ISDB-T 16QAM 1/2)
 6 = ISDBT-16QAM-2-3 (ISDB-T 16QAM 2/3)
 7 = ISDBT-16QAM-3-4 (ISDB-T 16QAM 3/4)
 8 = ISDBT-16QAM-5-6 (ISDB-T 16QAM 5/6)
 9 = ISDBT-16QAM-7-8 (ISDB-T 16QAM 7/8)
 10 = ISDBT-64QAM-1-2 (ISDB-T 64QAM 1/2)
 11 = ISDBT-64QAM-2-3 (ISDB-T 64QAM 2/3)
 12 = ISDBT-64QAM-3-4 (ISDB-T 64QAM 3/4)
 13 = ISDBT-64QAM-5-6 (ISDB-T 64QAM 5/6)
 14 = ISDBT-64QAM-7-8 (ISDB-T 64QAM 7/8)

7.4.59 地上デジタル・BER(Pre)スレッシュヨルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBTThrTBL
(1).I20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBTPreBerThrH(2).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBTThrTBL
(1).I20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBTPreBerThrL(3).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)
例: [104] → [1.0E-4]

7.4.60 地上デジタル・BER(Post)スレッシュヨルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBTThrTBL
(1).I20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBTPstBerThrH(4).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBTThrTBL
(1).I20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBTPstBerThrL(5).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)
例: [104] → [1.0E-4]

7.4.61 地上デジタル・MER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
(1).l20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).l20measSetupIS
DBTMerThrH(6).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
(1).l20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).l20measSetupIS
DBTMerThrL(7).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~30.0 [dB]

7.4.62 地上デジタル・換算 C/N スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
(1).l20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).l20measSetupIS
DBTCnThrH(8).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupISDBTThrTBL
(1).l20measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).l20measSetupIS
DBTCnThrL(9).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~35.0 [dB]

7.4.63 CATV デジタル・レベルスレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
 (2).I20measSetupCATVLevThrTBL(1).I20measSetupCATVLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
 (2).I20measSetupCATVLevThrTBL(1).I20measSetupCATVLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 35.0~120.0

7.4.64 CATV デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホルドの変調方式

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
 (2).I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCATVModThr(1).0

Syntax: INTEGER
 Value: 2 = CATV-64QAM
 4 = CATV-256QAM

7.4.65 CATV デジタル・BER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
 (2).I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCATVBerThrH(2).0 (上限値)
 leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
 (2).I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCATVBerThrL(3).0(下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)
 例: [104] → [1.0E-4]

7.4.66 CATV デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
(2).I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCA
TVMerThrH(4).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
(2).
I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCATVM
erThrL(5).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 5.0~35.0 [dB]

7.4.67 CATV デジタル・換算 C/N スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
(2).I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCA
TVCnThrH(6).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCATVThrTBL
(2).I20measSetupCATVMerBerThrTBL(2).I20measSetupCA
TVCnThrL(7).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 5.0~40.0 [dB]

7.4.68 BS デジタル・レベルスレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiLevThrTBL(1).l20measSetupBSDi
 giLevThrH(1).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiLevThrTBL(1).l20measSetupBSDi
 giLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 40.0~100.0

7.4.69 BS デジタル・BER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupB
 SDigiBerThrH(1).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupB
 SDigiBerThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

7.4.70 BS デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
(3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupB
SDigiMerThrH(3).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
(3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupB
SDigiMerThrL(4).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 10.0~25.0 [dB]

7.4.71 BS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
(3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupB
SDigiCn1ThrH(5).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
(3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupB
SDigiCn1ThrL(6).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.72 BS デジタル・C/N モード 2 スレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupBSDigiThrTBL
(3).I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).I20measSetupB
SDigiCn2ThrH(7).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupBSDigiThrTBL
(3).I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).I20measSetupB
SDigiCn2ThrL(8).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.73 広 CS デジタル・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSLevThrTBL(1).I20measSetupISDB
SLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSLevThrTBL(1).I20measSetupISDB
SLevThrL(2).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 45.0~100.0

7.4.74 広 CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホルドの変調方式

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
 (5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
 DBSModThr(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = ISDBS-BPSK-1-2 (ISDB-S BPSK 1/2)

1 = ISDBS-QPSK-1-2 (ISDB-S QPSK 1/2)

2 = ISDBS-QPSK-2-3 (ISDB-S QPSK 2/3)

3 = ISDBS-QPSK-3-4 (ISDB-S QPSK 3/4)

4 = ISDBS-QPSK-5-6 (ISDB-S QPSK 5/6)

5 = ISDBS-QPSK-7-8 (ISDB-S QPSK 7/8)

7.4.75 広 CS デジタル・BER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
 (5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
 DBSBerThrH(2).0 (上限値)

leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
 (5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
 DBSBerThrL(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

7.4.76 広 CS デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBSMerThrH(4).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBSMerThrL(5).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.77 広 CS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBSCn1ThrH(6).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBSCn1ThrL(7).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.78 広 CS デジタル・C/N モード 2 スレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBSCn2ThrH(8).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupISDBSThrTBL
(5).I20measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).I20measSetupIS
DBSCn2ThrL(9).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.79 CS デジタル・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I2
0measSetupCSLevThrTBL(1).I20measSetupCSLevThrH(1).
0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I2
0measSetupCSLevThrTBL(1).I20measSetupCSLevThrL(2).
0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 40.0~100.0

7.4.80 CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I20measSetupCSMerBerThrTBL(2).I20measSetupCSModThr
 (1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = DVB-S-QPSK-1-2(DVB-S QPSK 1/2)
 1 = DVB-S-QPSK-2-3(DVB-S QPSK 2/3)
 2 = DVB-S-QPSK-3-4(DVB-S QPSK 3/4)
 3 = DVB-S-QPSK-5-6(DVB-S QPSK 5/6)
 4 = DVB-S-QPSK-7-8(DVB-S QPSK 7/8)
 5 = DVB-S2-QPSK-1-2 (DVB-S2 QPSK 1/2)
 6 = DVB-S2-QPSK-3-5 (DVB-S2 QPSK 3/5)
 7 = DVB-S2-QPSK-2-3 (DVB-S2 QPSK 2/3)
 8 = DVB-S2-QPSK-3-4 (DVB-S2 QPSK 3/4)
 9 = DVB-S2-QPSK-4-5 (DVB-S2 QPSK 4/5)
 10 = DVB-S2-QPSK-5-6 (DVB-S2 QPSK 5/6)
 11 = DVB-S2-QPSK-8-9 (DVB-S2 QPSK 8/9)
 12 = DVB-S2-QPSK-9-10 (DVB-S2 QPSK 9/10)
 13 = DVB-S2-8PSK-3-5 (DVB-S2 8PSK 3/5)
 14 = DVB-S2-8PSK-2-3 (DVB-S2 8PSK 2/3)
 15 = DVB-S2-8PSK-3-4 (DVB-S2 8PSK 3/4)
 16 = DVB-S2-8PSK-5-6 (DVB-S2 8PSK 5/6)
 17 = DVB-S2-8PSK-8-9 (DVB-S2 8PSK 8/9)
 18 = DVB-S2-8PSK-9-10 (DVB-S2 8PSK 9/10)

7.4.81 CS デジタル・BER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).I20measSetupCSBerThrH
 (2).0 (上限値)

leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).I20measSetupCSBerThrL
 (3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

7.4.82 CS デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).I20measSetupCSMerThrH
 (4).0 (上限値)

leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
 (5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCSThrTBL(6).I20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).I20measSetupCSMerThrL
 (5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.83 CS デジタル・C/N モード 1 スレッショルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupCSThrTBL(6).l20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).l20measSetupCSCn1Thr
 H(6).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupCSThrTBL(6).l20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).l20measSetupCSCn1ThrL
 (7).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.84 CS デジタル・C/N モード 2 スレッショルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupCSThrTBL(6).l20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).l20measSetupCSCn2Thr
 H(8).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupCSThrTBL(6).l20
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).l20measSetupCSCn2ThrL
 (9).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0 [dB]

7.4.85 BS パススルー・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSPassThrTBL
 (7).l20measSetupBSPassLevThrH(1).0 (上限値)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSPassThrTBL
 (7).l20measSetupBSPassLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 40.0~120.0

7.4.86 新二軸システム・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupShin2ThrTBL
(8).I20measSetupShin2LevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupShin2ThrTBL
(8).I20measSetupShin2LevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 40.0~120.0

7.4.87 FM ラジオ・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupFMRadioThrTBL
(10).I20measSetupSoundLevThrTBL(1).I20measSetupSou
ndLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupFMRadioThrTB
L(27).I20measSetupSoundLevThrTBL(1).I20measSetupSo
undLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0~120.0

7.4.88 CW・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCWThrTBL(11).
I20measSetupCWLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupCWThrTBL(11).
I20measSetupCWLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0~120.0

7.4.89 300kHz 未満・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupLess300kHzThr
TBL(12).I20measSetup300kHzULevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetupLess300kHzThr
TBL(12).I20measSetup300kHzULevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.90 300kHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup300kHzThrTBL
(13).I20measSetup300kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup300kHzThrTBL
(13).I20measSetup300kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.91 375kHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup375kHzThrTBL
(14).I20measSetup375kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup375kHzThrTBL
(14).I20measSetup375kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.92 400kHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetup400kHzThrTBL
(15).l20measSetup400kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetup400kHzThrTBL
(15).l20measSetup400kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.93 600kHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetup600kHzThrTBL
(16).l20measSetup600kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetup600kHzThrTBL
(16).l20measSetup600kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.94 750kHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetup750kHzThrTBL
(17).l20measSetup750kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetup750kHzThrTBL
(17).l20measSetup750kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.95 800kHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup800kHzThrTBL
(18).I20measSetup800kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup800kHzThrTBL
(18).I20measSetup800kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.96 1.0MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po0MHzThrTB
L(19).I20measSetup1po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po0MHzThrTB
L(19).I20measSetup1po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.97 1.5MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po5MHzThrTB
L(20).I20measSetup1po5MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po5MHzThrTB
L(20).I20measSetup1po5MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.98 1.6MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po6MHzThrTB
L(21).I20measSetup1po6MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po6MHzThrTB
L(21).I20measSetup1po6MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.99 1.8MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po8MHzThrTB
L(22).I20measSetup1po8MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup1po8MHzThrTB
L(22).I20measSetup1po8MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.100 2.0MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup2po0MHzThrTB
L(23).I20measSetup2po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup2po0MHzThrTB
L(23).I20measSetup2po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

7.4.101 3.0MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup3po0MHzThrTB
L(24).I20measSetup3po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup3po0MHzThrTB
L(24).I20measSetup3po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 35.0~120.0

7.4.102 3.2MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup3po2MHzThrTB
L(25).I20measSetup3po2MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup3po2MHzThrTB
L(25).I20measSetup3po2MHzLevThrL(2).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 35.0~120.0

7.4.103 6.0MHz・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup6po0MHzThrTB
L(26).I20measSetup6po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20measSetupTBL
(5).I20measSetupThrTBL(3).I20measSetup6po0MHzThrTB
L(26).I20measSetup6po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)
Syntax: DisplayString
Value: 35.0~120.0

7.4.104 高度 BS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
 hrTBL(33). l20measSetupAdvancedWBSLevThrTBL(5).l20
 measSetupAdvancedWBSLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
 hrTBL(33). l20measSetupAdvancedWBSLevThrTBL(5).l20
 measSetupAdvancedWBSLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 40.0~100.0

7.4.105 高度 BS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
 hrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l
 20measSetupAdvancedWBSModThr(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = ISDB-S3-BPSK-1-3 (ISDB-S3 BPSK 1/3)
 1 = ISDB-S3-BPSK-2-5 (ISDB-S3 BPSK 2/5)
 2 = ISDB-S3-BPSK-1-2 (ISDB-S3 BPSK 1/2)
 3 = ISDB-S3-BPSK-3-5 (ISDB-S3 BPSK 3/5)
 4 = ISDB-S3-BPSK-2-3 (ISDB-S3 BPSK 2/3)
 5 = ISDB-S3-BPSK-3-4 (ISDB-S3 BPSK 3/4)
 6 = ISDB-S3-BPSK-7-9 (ISDB-S3 BPSK 7/9)
 7 = ISDB-S3-BPSK-4-5 (ISDB-S3 BPSK 4/5)
 8 = ISDB-S3-BPSK-5-6 (ISDB-S3 BPSK 5/6)
 9 = ISDB-S3-BPSK-7-8 (ISDB-S3 BPSK 7/8)
 10 = ISDB-S3-BPSK-9-10 (ISDB-S3 BPSK 9/10)
 11 = ISDB-S3-QPSK-1-3 (ISDB-S3 QPSK 1/3)
 12 = ISDB-S3-QPSK-2-5 (ISDB-S3 QPSK 2/5)
 13 = ISDB-S3-QPSK-1-2 (ISDB-S3 QPSK 1/2)
 14 = ISDB-S3-QPSK-3-5 (ISDB-S3 QPSK 3/5)
 15 = ISDB-S3-QPSK-2-3 (ISDB-S3 QPSK 2/3)

7. SNMP によるコントロール

16	=	ISDB-S3-QPSK-3-4	(ISDB-S3 QPSK 3/4)
17	=	ISDB-S3-QPSK-7-9	(ISDB-S3 QPSK 7/9)
18	=	ISDB-S3-QPSK-4-5	(ISDB-S3 QPSK 4/5)
19	=	ISDB-S3-QPSK-5-6	(ISDB-S3 QPSK 5/6)
20	=	ISDB-S3-QPSK-7-8	(ISDB-S3 QPSK 7/8)
21	=	ISDB-S3-QPSK-9-10	(ISDB-S3 QPSK 9/10)
22	=	ISDB-S3-8PSK-1-3	(ISDB-S3 8PSK 1/3)
23	=	ISDB-S3-8PSK-2-5	(ISDB-S3 8PSK 2/5)
24	=	ISDB-S3-8PSK-1-2	(ISDB-S3 8PSK 1/2)
25	=	ISDB-S3-8PSK-3-5	(ISDB-S3 8PSK 3/5)
26	=	ISDB-S3-8PSK-2-3	(ISDB-S3 8PSK 2/3)
27	=	ISDB-S3-8PSK-3-4	(ISDB-S3 8PSK 3/4)
28	=	ISDB-S3-8PSK-7-9	(ISDB-S3 8PSK 7/9)
29	=	ISDB-S3-8PSK-4-5	(ISDB-S3 8PSK 4/5)
30	=	ISDB-S3-8PSK-5-6	(ISDB-S3 8PSK 5/6)
31	=	ISDB-S3-8PSK-7-8	(ISDB-S3 8PSK 7/8)
32	=	ISDB-S3-8PSK-9-10	(ISDB-S3 8PSK 9/10)
33	=	ISDB-S3-16APSK-1-3	(ISDB-S3 16APSK 1/3)
34	=	ISDB-S3-16APSK-2-5	(ISDB-S3 16APSK 2/5)
35	=	ISDB-S3-16APSK-1-2	(ISDB-S3 16APSK 1/2)
36	=	ISDB-S3-16APSK-3-5	(ISDB-S3 16APSK 3/5)
37	=	ISDB-S3-16APSK-2-3	(ISDB-S3 16APSK 2/3)
38	=	ISDB-S3-16APSK-3-4	(ISDB-S3 16APSK 3/4)
39	=	ISDB-S3-16APSK-7-9	(ISDB-S3 16APSK 7/9)
40	=	ISDB-S3-16APSK-4-5	(ISDB-S3 16APSK 4/5)
41	=	ISDB-S3-16APSK-5-6	(ISDB-S3 16APSK 5/6)
42	=	ISDB-S3-16APSK-7-8	(ISDB-S3 16APSK 7/8)
43	=	ISDB-S3-16APSK-9-10	(ISDB-S3 16APSK 9/10)
44	=	ISDB-S3-32APSK-1-3	(ISDB-S3 32APSK 1/3)
45	=	ISDB-S3-32APSK-2-5	(ISDB-S3 32APSK 2/5)
46	=	ISDB-S3-32APSK-1-2	(ISDB-S3 32APSK 1/2)
47	=	ISDB-S3-32APSK-3-5	(ISDB-S3 32APSK 3/5)
48	=	ISDB-S3-32APSK-2-3	(ISDB-S3 32APSK 2/3)
49	=	ISDB-S3-32APSK-3-4	(ISDB-S3 32APSK 3/4)
50	=	ISDB-S3-32APSK-7-9	(ISDB-S3 32APSK 7/9)

7. SNMP によるコントロール

- 51 = ISDB-S3-32APSK-4-5 (ISDB-S3 32APSK 4/5)
- 52 = ISDB-S3-32APSK-5-6 (ISDB-S3 32APSK 5/6)
- 53 = ISDB-S3-32APSK-7-8 (ISDB-S3 32APSK 7/8)
- 54 = ISDB-S3-32APSK-9-10 (ISDB-S3 32APSK 9/10)

7.4.106 高度 BS デジタル・BER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBSThrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWBSBerThrH(2).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWBSBerThrL(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)
例: [104] → [1.0E-4]

7.4.107 高度 BS デジタル・MER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBSThrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWBSMerThrH(4).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBSThrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWBSMerThrL(5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
Value: 5.0~25.0

7.4.108 高度 BS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
hrTBL(33). l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).
l20measSetupAdvancedWBSCn1ThrH(6).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
hrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l
20measSetupAdvancedWBSCn1ThrL(7).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0

7.4.109 高度 BS デジタル・C/N モード 2 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
hrTBL(33). l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).
l20measSetupAdvancedWBSCn2ThrH(8).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWBST
hrTBL(33).l20measSetupAdvancedWBSMerBerThrTBL(6).l
20measSetupAdvancedWBSCn2ThrL(9).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0

7.4.110 高度広帯域 CS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
 hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSLevThrTBL(5).l20
 measSetupAdvancedWCSLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
 hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSLevThrTBL(5).l20
 measSetupAdvancedWCSLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 40.0~100.0

7.4.111 高度広帯域 CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
 hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l
 20measSetupAdvancedWCSModThr(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = ISDB-S3-BPSK-1-3 (ISDB-S3 BPSK 1/3)
 1 = ISDB-S3-BPSK-2-5 (ISDB-S3 BPSK 2/5)
 2 = ISDB-S3-BPSK-1-2 (ISDB-S3 BPSK 1/2)
 3 = ISDB-S3-BPSK-3-5 (ISDB-S3 BPSK 3/5)
 4 = ISDB-S3-BPSK-2-3 (ISDB-S3 BPSK 2/3)
 5 = ISDB-S3-BPSK-3-4 (ISDB-S3 BPSK 3/4)
 6 = ISDB-S3-BPSK-7-9 (ISDB-S3 BPSK 7/9)
 7 = ISDB-S3-BPSK-4-5 (ISDB-S3 BPSK 4/5)
 8 = ISDB-S3-BPSK-5-6 (ISDB-S3 BPSK 5/6)
 9 = ISDB-S3-BPSK-7-8 (ISDB-S3 BPSK 7/8)
 10 = ISDB-S3-BPSK-9-10 (ISDB-S3 BPSK 9/10)
 11 = ISDB-S3-QPSK-1-3 (ISDB-S3 QPSK 1/3)
 12 = ISDB-S3-QPSK-2-5 (ISDB-S3 QPSK 2/5)
 13 = ISDB-S3-QPSK-1-2 (ISDB-S3 QPSK 1/2)
 14 = ISDB-S3-QPSK-3-5 (ISDB-S3 QPSK 3/5)
 15 = ISDB-S3-QPSK-2-3 (ISDB-S3 QPSK 2/3)

7. SNMP によるコントロール

16	=	ISDB-S3-QPSK-3-4	(ISDB-S3 QPSK 3/4)
17	=	ISDB-S3-QPSK-7-9	(ISDB-S3 QPSK 7/9)
18	=	ISDB-S3-QPSK-4-5	(ISDB-S3 QPSK 4/5)
19	=	ISDB-S3-QPSK-5-6	(ISDB-S3 QPSK 5/6)
20	=	ISDB-S3-QPSK-7-8	(ISDB-S3 QPSK 7/8)
21	=	ISDB-S3-QPSK-9-10	(ISDB-S3 QPSK 9/10)
22	=	ISDB-S3-8PSK-1-3	(ISDB-S3 8PSK 1/3)
23	=	ISDB-S3-8PSK-2-5	(ISDB-S3 8PSK 2/5)
24	=	ISDB-S3-8PSK-1-2	(ISDB-S3 8PSK 1/2)
25	=	ISDB-S3-8PSK-3-5	(ISDB-S3 8PSK 3/5)
26	=	ISDB-S3-8PSK-2-3	(ISDB-S3 8PSK 2/3)
27	=	ISDB-S3-8PSK-3-4	(ISDB-S3 8PSK 3/4)
28	=	ISDB-S3-8PSK-7-9	(ISDB-S3 8PSK 7/9)
29	=	ISDB-S3-8PSK-4-5	(ISDB-S3 8PSK 4/5)
30	=	ISDB-S3-8PSK-5-6	(ISDB-S3 8PSK 5/6)
31	=	ISDB-S3-8PSK-7-8	(ISDB-S3 8PSK 7/8)
32	=	ISDB-S3-8PSK-9-10	(ISDB-S3 8PSK 9/10)
33	=	ISDB-S3-16APSK-1-3	(ISDB-S3 16APSK 1/3)
34	=	ISDB-S3-16APSK-2-5	(ISDB-S3 16APSK 2/5)
35	=	ISDB-S3-16APSK-1-2	(ISDB-S3 16APSK 1/2)
36	=	ISDB-S3-16APSK-3-5	(ISDB-S3 16APSK 3/5)
37	=	ISDB-S3-16APSK-2-3	(ISDB-S3 16APSK 2/3)
38	=	ISDB-S3-16APSK-3-4	(ISDB-S3 16APSK 3/4)
39	=	ISDB-S3-16APSK-7-9	(ISDB-S3 16APSK 7/9)
40	=	ISDB-S3-16APSK-4-5	(ISDB-S3 16APSK 4/5)
41	=	ISDB-S3-16APSK-5-6	(ISDB-S3 16APSK 5/6)
42	=	ISDB-S3-16APSK-7-8	(ISDB-S3 16APSK 7/8)
43	=	ISDB-S3-16APSK-9-10	(ISDB-S3 16APSK 9/10)
44	=	ISDB-S3-32APSK-1-3	(ISDB-S3 32APSK 1/3)
45	=	ISDB-S3-32APSK-2-5	(ISDB-S3 32APSK 2/5)
46	=	ISDB-S3-32APSK-1-2	(ISDB-S3 32APSK 1/2)
47	=	ISDB-S3-32APSK-3-5	(ISDB-S3 32APSK 3/5)
48	=	ISDB-S3-32APSK-2-3	(ISDB-S3 32APSK 2/3)
49	=	ISDB-S3-32APSK-3-4	(ISDB-S3 32APSK 3/4)
50	=	ISDB-S3-32APSK-7-9	(ISDB-S3 32APSK 7/9)

7. SNMP によるコントロール

- 51 = ISDB-S3-32APSK-4-5 (ISDB-S3 32APSK 4/5)
- 52 = ISDB-S3-32APSK-5-6 (ISDB-S3 32APSK 5/6)
- 53 = ISDB-S3-32APSK-7-8 (ISDB-S3 32APSK 7/8)
- 54 = ISDB-S3-32APSK-9-10 (ISDB-S3 32APSK 9/10)

7.4.112 高度広帯域 CS デジタル・BER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCSThrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWCSBerThrH(2).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCSThrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWCSBerThrL(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

7.4.113 高度広帯域 CS デジタル・MER スレッシュホルドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCSThrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWCSMerThrH(4).0 (上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCSThrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l20measSetupAdvancedWCSMerThrL(5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0

7.4.114 高度広帯域 CS デジタル・C/N モード 1 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l
20measSetupAdvancedWCSCn1ThrH(6).0(上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l
20measSetupAdvancedWCSCn1ThrL(7).0(下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0

7.4.115 高度広帯域 CS デジタル・C/N モード 2 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l
20measSetupAdvancedWCSCn2ThrH(8).0(上限値)
leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupAdvancedWCST
hrTBL(34).l20measSetupAdvancedWCSMerBerThrTBL(6).l
20measSetupAdvancedWCSCn2ThrL(9).0(下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0

7.4.116 マクロ測定・保存先の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupDestinationMST
(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = INTERNAL (内部メモリーへ保存)

1 = EXTERNAL (外部メモリーへ保存)

7.4.117 マクロ測定・自動保存の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupAutoSaveMST
(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = MANUAL (マクロ測定完了後、手動でデータを保存)
1 = AUTO (マクロ測定完了後、自動でデータを保存)
2 = NONE (データ保存をしない)

7.4.118 マクロ測定・アラーム保存の設定

説明: マクロ測定データに判定結果を記載するかどうか、設定しま
す。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupAlarmMST(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = DISABLE (判定結果を記載しない)
1 = ENABLE (判定結果を記載する)

7.4.119 マクロ測定・自動保存位置の設定

説明: 自動保存が「する」のとき、保存開始番号を設定します。

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupAutoSavePosM
ST(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~99999

7.4.120 マクロ測定・グループ名称の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupGroupNameMS
T(5).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~18 文字

7.4.121 マクロ測定・グループ末尾番号の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupGroupNumber
MST(6).0

Syntax: DisplayString

Value: 0~999

7.4.122 マクロ測定・データロギングの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupMstTBL(4).l20measSetupLogMST(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = DISABLE (データロギングしない)

1 = ENABLE (データロギングする)

7.4.123 地上デジタル・BER 測定の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupBER(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = pre

1 = post

7.4.124 地上デジタル・MER と C/N の切り換え

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupCPM(6).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = MER

1 = CN

7.4.125 BS/CS デジタル・C/N と MER の切り換え

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupCNI(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = CN-mode1

1 = CN-mode2

2 = MER

7.4.126 地上デジタル・サンプル数の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupSmpTBL(8).l20measSetupVUSMP(1).0

Syntax: DisplayString

Value: "1000" "2000" "ALL"

7.4.127 CATV デジタル・サンプル数の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupSmpTBL(8).l20measSetupCatvSMP(2).0

Syntax: DisplayString

Value: "1000" "4000" "8000"

7.4.128 BS/CS デジタル・サンプル数の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupSmpTBL(8).l20measSetupSatSMP(3).0

Syntax: DisplayString

Value: "1000" "2000" "4000"

7.4.129 CATV 中心周波数の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupSHB(9).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = setting1 (設定 1)

1 = setting2 (設定 2)

7.4.130 QAM 判別の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupCHSearchTBL(10).l20measSetupCHSearchQAM(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

7.4.131 給電の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupCHSearchTBL(10).l20measSetupCHSearchDCOut(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

7.4.132 給電電圧の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupCHSearchTBL(10).l20measSetupCHSearchDCVolt(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 6 ~ 15

7.4.133 CATV デジタル・MER と C/N の切り換え

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20measSetupTBL
(5).l20measSetupQCM(11).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = MER

1 = CN

7.4.134 オートパワーオフの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupAPC(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = 5minutes (5分)
1 = 10minutes (10分)
2 = 30minutes (30分)
3 = 60minutes (60分)
4 = ever-on (OFF)

7.4.135 明るさの設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupBRT(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1 = level-1
2 = level-2
3 = level-3
4 = level-4
5 = level-5

7.4.136 ビープ音の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupBEP(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF
1 = ON

7.4.137 レジューム機能の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupREG(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = Disable
1 = Enable

7.4.138 データ保存の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupPRT(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = Data-BMP

1 = Data

7.4.139 言語の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupLNG(6).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = JAPAN (日本語)

1 = ENGLISH (英語)

7.4.140 日時の設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupDTE(7).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: "2011,06,01,12,00,00"

(各パラメーターを","で区切ってください)

7.4.141 リセット

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20sysSetupTBL(6).l20sysSetupRST(8).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON (ソフトウェアリセットを行う)

7.4.142 ソフトウェアバージョンの確認

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20sysSetupTBL(6).I
20sysSetupVER(9).0

Syntax: DisplayString

Value: 最大 4 文字 "x.y"形式

例 "1.2" (Ver.1.2)

7.5 Specific Trap

表 7-15 Specific Trap 一覧表

内容	Specific Trap Type
受信ロックの状態変化の検出	1
受信レベル判定の状態変化の検出	2
MER 値(CN 値)判定の状態変化の検出	3
BER 値判定の状態変化の検出	4
受信ロックの状態変化の検出 (デュアルビーム)	6
受信レベル判定の状態変化の検出 (デュアルビーム)	7
MER 値(CN 値)判定の状態変化の検出 (デュアルビーム)	8
BER 値判定の状態変化の検出 (デュアルビーム)	9
外部メモリの残量警告の検出	10
外部メモリの残量なしの検出	11

7.6 Variable Binding List

● index 1

説明: 起動してからの Enterprise Trap の送出累計数

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20trapTBL(7).I20trapRcvStatTBL(1).I20trapRcvStatErrCnt(1).0

Syntax: Counter

Value: 1~4294967295 (超えた場合はオーバーフローする)

● index 2

説明: Specific Trap が送出されたときのチャンネル番号

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20trapTBL(7).I20trapRcvStatTBL(1).I20trapChNum(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

● index 3

説明: Specific Trap が送出されたときのチャンネルデータ

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20trapTBL(7).I20trapRcvStatTBL(1).I20trapChDat(3).0

Syntax: DisplayString

Value: 6~19 文字

例: " 1, 1:v,91.25"

● index 4

説明: 受信ロック状態

(通常測定時はロック状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は UNLOCK のときに TRAP が送信されません。)

OID: leader(20111).If965(41).If965ST1(1).I20trapTBL(7).I20trapRcvStatTBL(1).I20trapLock(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = UNLOCK

1 = LOCK

- index 5
説明: レベル判定
(通常測定時はレベル判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は NG のときに TRAP が送信されま
す。)
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapJudgLev(5).0
Syntax: INTEGER
Value: 0 = OK
1 = NG

- index 6
説明: MER または CN 判定
(通常測定時は MER または CN 判定の状態が変化したときに TR
AP が送信されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG の
ときに TRAP が送信されます。)
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapJudgMerCn(6).0
Syntax: INTEGER
Value: 0 = OK
1 = WARNING
2 = NG

- index 7
説明: BER 判定
(通常測定時は BER 判定の状態が変化したときに TRAP が送信
されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG のときに TR
AP が送信されます。)
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapJudgBer(7).0
Syntax: INTEGER
Value: 0 = OK
1 = WARNING
2 = NG

- index 8
説明: VS 判定
(通常測定時は VS 判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は NG のときに TRAP が送信されます。)
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapRcvStatTBL(1).l20trapJudgVs(8).0
Syntax: INTEGER
Value: 0 = OK
1 = NG
- index 9
説明: レベル測定値とスレッシュヨルド値
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapRcvStatTBL(1).l20trapValLev(9).0
Syntax: DisplayString
Value: 14~17 文字
例: "72.8,90.0,35.0"
- index 10
説明: MER または CN 測定値とスレッシュヨルド値
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapRcvStatTBL(1).l20trapValMerCn(10).0
Syntax: DisplayString
Value: 11~14 文字
例: "28.8,27.0,5.0"
- index 11
説明: BER 測定値とスレッシュヨルド値
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapRcvStatTBL(1).l20trapValBer(11).0
Syntax: DisplayString
Value: 20 文字
例: "0.0E+0,0.0E+1,1.0E-4"

- index 13

説明: デュアルビームアンテナ時の受信ロック状態
(通常測定時はロック状態が変化したときに TRAP が送信されま
す。マクロ測定時は UNLOCK のときに TRAP が送信されま
す。)

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapLockDual(13).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = UNLOCK
1 = LOCK

- index 14

説明: デュアルビームアンテナ時のレベル判定
(通常測定時はレベル判定の状態が変化したときに TRAP が送信
されます。マクロ測定時は NG のときに TRAP が送信されま
す。)

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapJudgLevDual(14).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK
1 = NG

- index 15

説明: デュアルビームアンテナ時の MER または CN 判定
(通常測定時は MER または CN 判定の状態が変化したときに TR
AP が送信されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG の
ときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapJudgMerCnDual(15).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK
1 = WARNING
2 = NG

- index 16
説明: デュアルビームアンテナ時の BER 判定
(通常測定時は BER 判定の状態が変化したときに TRAP が送信
されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG のときに TR
AP が送信されます。)
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapJudgBerDual(16).0
Syntax: INTEGER
Value: 0 = OK
1 = WARNING
2 = NG
- index 17
説明: デュアルビームアンテナ時のレベル測定値とスレッシュ
OLD値
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapValLevDual(17).0
Syntax: DisplayString
Value: 14~17 文字
- index 18
説明: デュアルビームアンテナ時の MER または CN 測定値とスレッシ
ョルド値
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapValMerCnDual(18).0
Syntax: DisplayString
Value: 11~14 文字
- index 19
説明: デュアルビームアンテナ時の BER 測定値とスレッシュ
OLD値
OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20tra
pRcvStatTBL(1).l20trapValBerDual(19).0
Syntax: DisplayString
Value: 20 文字

● index 20,22,24,26

説明: トラップ送信先の IP アドレス設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp1TBL(1).l20trapManagerIp1(1).0 (TRAP IP 1)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp2TBL(2).l20trapManagerIp2(1).0 (TRAP IP 2)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp3TBL(3).l20trapManagerIp3(1).0 (TRAP IP 3)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp4TBL(4).l20trapManagerIp4(1).0 (TRAP IP 4)

Syntax: IpAddress

● index 21,23,25,27

説明: トラップ送信の有効、無効を設定

OID: leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp1TBL(1).l20trapManagerIp1Act(2).0 (TRAP IP ACT 1)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp2TBL(2).l20trapManagerIp2Act(2).0 (TRAP IP ACT 2)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp3TBL(3).l20trapManagerIp3Act(2).0 (TRAP IP ACT 3)

leader(20111).lf965(41).lf965ST1(1).l20trapTBL(7).l20trapIpTBL(2).l20trapIp4TBL(4).l20trapManagerIp4Act(2).0 (TRAP IP ACT 4)

Syntax: INTEGER

Value: 1 = enable

2 = disable

製品に関するお問合せ

本社 国内営業部

電話 **045-541-2122**

Fax **045-541-2120**

Eメール **sales@leader.co.jp**

リーダー電子株式会社

〒223-8505 神奈川県横浜市港北区綱島東 2 丁目 6 番 33 号

www.leader.co.jp

2020. 9. 18 Ver.3 (Firmware Ver.2.1)